

# 事業報告書

# 目 次

---

## 【令和5年度事業報告書】

I 令和5年度総括	3
-----------	---

## II 令和5年度事業報告

1 文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業	7
2 文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業	7
3 文化・芸術の振興に関する表彰、助成等を行う事業	8
4 地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業	8
5 青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業	9
6 青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業	9
7 生涯学習施設を活用して、生涯学習の機会と場を提供する事業	10
8 公益目的事業の推進に資する事業	10
9 会議（評議員会、理事会、監事会、表彰審査会、文化振興委員会、青少年育成委員会、コンサートホール・能楽堂企画運営委員会）	12

## III 令和5年度事業報告の附属明細書

1 文化事業課	15
2 市民文化会館	20
3 コンサートホール・能楽堂	24
4 歌舞伎伝承館	30
5 青少年センター	32
6 総合野外センター	36
7 産業文化センター（とよた科学体験館及び喜楽亭を含む）	40
8 交流館（体育施設等を含む）	45
9 とよたシニアアカデミー	55
10 教職員会館	57

## I 令和5年度総括

豊田市文化振興財団は公益財団法人として、豊田市における文化及び芸術の振興、青少年の健全な育成の推進及び生涯学習の推進に関する事業を行い、もって創造性豊かで潤いと活力に満ちた市民生活の実現に寄与することを目的としています。

令和5年度は、「第3次公益経営戦略ビジョン（令和4年度～令和8年度）」の2年目となりました。このビジョンに掲げた多彩な事業を展開するとともに、ウィズコロナ時代の「新しい生活様式」に即した事業や、SDGsを意識した事業展開にも取り組みました。

### 1 文化及び芸術の振興

- (1) 「第3次公益経営戦略ビジョン」の重点取組施策である「文化芸術に触れる機会の提供」、「次代を担う子どもたちの豊かな感性の育成」及び「市民の文化活動や交流の推進と地域創生」を市民や文化団体等と連携し取り組みました。
- (2) 文化事業課では、「市民によるアートプロジェクト推進事業」に重点的に取り組み、市民が積極的かつ継続的に文化イベントに関わる機会や文化芸術を見る・触れる機会を提供しました。また、「愛知県文化協会連合会西三河部芸能大会」と「おいでんアート体験フェア」を同時開催し、豊田市の文化芸術を市内外に発信しました。
- (3) 市民文化会館では、視聴覚ライブラリー及び市民ギャラリーの閉館に伴い、それらの機能の一部を移転した新施設をより多くの方々に利用していただけるように、事業を展開するとともに広報に努め、利用促進に取り組みました。
- (4) コンサートホール・能楽堂では、パイプオルガン設置20周年を記念したコンサートとして、野村萬斎によるボレロを上演する公演を開催しました。また、コロナ禍では開催できなかった海外演奏家による公演を増やし、国内外の一流のアーティストによる演奏会を開催しました。

### 2 青少年の健全な育成の推進

- (1) 「第3次公益経営戦略ビジョン」の重点取組施策である「育成段階に応じた事業展開」、「多様な主体との共働の推進」及び「活躍機会の提供」を推進し、青少年の健全育成に取り組みました。  
また、SDGsの目標達成に向けて豊田市と連携した活動に取り組みました。  
更に、これまでの経験や実績を生かして、新型コロナウイルス感染症の5類変更後も感染拡大防止対策に柔軟に対応し、安全安心な施設運営と慎重な事業展開を図りました。
- (2) 青少年センターでは、事業再構築2年目にあたり、「若者の社会参加の促進」、「若者の自立支援」、「居場所づくり」及び「情報発信」を4本柱として推進し、事業成果の更なる上積みを図り、意欲ある若者の育成に努めました。
- (3) 総合野外センターでは、自然環境の中での野外活動を通し、体験、学び、気付きの機会と場を提供して、青少年の健全な育成と指導者の技量向上支援に努めました。そのために山遊び初心者から冒険少年まで、それぞれの“わくわく”を満たす事業を実施しました。

- (4) 産業文化センター（とよた科学体験館）では、誰もが新しい発見と驚きに出会い、日常の中の科学を楽しめる「科学を文化として楽しもうプロジェクト」事業を推進しました。また、今後の大規模改修工事について、市と連携を密にして、市民や関係者にとってよりよい施設運営につながるよう具体的な計画の検討を進めました。

### 3 生涯学習活動の推進と地域活動の支援

- (1) 交流館では、豊田市まちづくり基本条例に掲げる「共働によるまちづくり」を推進し、自立した地域社会の実現を目指しました。

「第3次公益経営戦略ビジョン」の重点取組施策である「個性豊かな地域社会の実現」及び「市民の活躍支援機能の強化」を推進するため、市民活動を促進し、市民の活躍を支援する地域の公益的な活動を発展させるとともに、人と人をつなげるコーディネートや市民の「やる気」支援機能の強化を図りました。

- (2) 事業面では、「人生100年時代を心豊かに生きていける社会の実現」を図るため、地域住民や市民活動団体と連携して情報共有し、あらゆる世代が交流できる地域の「学びの場、交流の場、活動の場づくり」という役割を果たして、市民活動を支援しました。

これまでの事業展開に加えて、新たな視点で交流館事業を企画し、地域の実情にあった地域課題解決型の事業を展開しました。地域住民、地域活動団体、コミュニティ会議、自治区、学校及び事業者等との情報共有に努め、共働して地域課題を明確化するとともに、地域に真に必要な事業展開に取り組みました。

また、ミライのフツーやSDGsを意識した新しい時代の事業を推進するとともに、地域と共働して魅力ある事業を展開しました。

- (3) 運営面では、地域情報（自然、歴史、伝統、文化、魅力、誇り、住民ニーズ及び課題等）の収集を進め、地域課題を把握し、地域の実情に応じた特色ある交流館運営を行うことで「個性豊かな地域社会の実現」を図りました。

また、交流館運営委員会を積極的に活用するとともに、各交流館が核となり、地域と連携を深めて、幅広い世代の地域活動の輪とネットワークを広げ、開かれた交流館運営を目指しました。

- (4) とよたシニアアカデミーでは、幅広いシニア世代を対象とした事業を展開し、社会や地域で活躍するための生きがいづくり、学び、交流、体験及び情報収集の機会を提供して、市民活動の実践を促進しました。

### 4 安全、安心を第一とした施設管理能力の維持・向上

- (1) 公共施設の管理運営を任された指定管理者として、施設の現地現物研修をより一層充実し、全ての職員が利用者の安全、安心の確保を第一として、日常点検や定期巡回等を実施し、日々の改善と早期の異常発見により安全管理に努めました。
- (2) 市民の財産である公共施設を大切に守り運営するために、細かな修繕の積み重ねや、施設の延命を考えた長期修繕計画を作成するとともに、豊田市に対して適宜、的確な具申を行いました。また、当財団の長年の管理運営実績等から得られ

たノウハウを職員に継承し、今後も施設管理能力を維持・向上させていきます。

## **5 自律した財団経営の推進**

自主財源を確保し市民に還元するために、自主事業（公益目的事業）を充実させました。そのため、賛助会員の継続や新規加入による支援者の拡大、飲料水の自動販売機収入、文化情報誌やホームページへの広告料収入、豊田市以外からの助成金や補助金の獲得などにより、安定した自己財源を確保しました。

## 6 令和5年度 豊田市文化振興財団 事業・施設利用実績集計

施設名	事業実績		施設利用実績	
	件数(件)	参加者数(人)	件数(件)	利用者数(人)
文化事業課	33	61,484	-	-
市民文化会館	18	15,557	2,822	241,557
コンサートホール・能楽堂	46	33,288	683	72,861
歌舞伎伝承館	9	2,939	44	8,611
青少年センター	18	16,518	7,481	97,963
総合野外センター	17	29,014	721	48,391
産業文化センター	31	85,263	5,900	365,193
内 とよた科学体験館	27	83,980	1,033	187,879
内 産業文化センター	1	390	4,754	173,012
内 喜楽亭	3	893	113	4,302
とよたシニアアカデミー	3	5,438	-	-
教職員会館	-	-	2,629	55,279
<b>事務所計</b>	<b>175</b>	<b>249,501</b>	<b>20,280</b>	<b>889,855</b>
交流館	243	24,871	80,987	2,336,723
交流館祭・ふれあいまつり	28	89,113	-	-
体育施設等	-	-	9,182	165,792
<b>交流館計</b>	<b>271</b>	<b>113,984</b>	<b>90,169</b>	<b>2,502,515</b>
<b>合計</b>	<b>446</b>	<b>363,485</b>	<b>110,449</b>	<b>3,392,370</b>
<b>事業及び施設利用 合計</b>		<b>110,895件</b>		<b>3,755,855人</b>

## II 令和5年度事業報告

### 1 文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業 (定款第4条第1号事業)

音楽専門ホールを始めとする文化施設等を活用し、文化・芸術の振興を図るため、舞台芸術を中心とした自主公演や、芸術分野（絵画、書、写真、工芸等）における作品の展示会を実施することで、市民の方々に文化・芸術に直接触れる機会と場を提供し、質の高い文化・芸術の創造、発信及び普及に取り組みました。

#### 文化・芸術に触れる機会を提供する事業

##### 事業数 62事業

武山直樹豊田芸術選奨受賞記念展（文化事業課）  
とよたこども創造劇場（文化事業課）  
農村舞台アートプロジェクト2023（文化事業課、市民文化会館）  
NHKおかあさんといっしょファミリーコンサート（市民文化会館）  
ドラゴンクエストコンサート（市民文化会館）  
とよた寄席（市民文化会館）  
パイプオルガン設置20周年記念 MANSAI ボレロ～新しき伝統を紡ぐ～  
（コンサートホール・能楽堂）  
ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団 ニューイヤー・コンサート  
（コンサートホール・能楽堂）  
さつき能、狂言づくし（コンサートホール・能楽堂） ほか

### 2 文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業（定款第4条第2号事業）

文化・芸術に関する分野の人材を育成するため、受講者や参加者を募り、講座、体験活動及び競技会を通して、文化・芸術に関する知識・技能の習得を図る事業を実施しました。

#### (1) 文化・芸術に関する専門知識・技能の習得を目的とした講座を行う事業

##### 事業数 14事業

とよた市民アートプロジェクト（文化事業課）  
舞台芸術人材育成活用・創造事業 とよた演劇ファクトリー  
（文化事業課、市民文化会館）  
舞台お困りごと相談窓口（市民文化会館）  
パイプオルガンを楽しむための講座（コンサートホール・能楽堂）  
能・狂言が見たくなる講座（コンサートホール・能楽堂）  
歌舞伎伝承館歌舞伎事業（歌舞伎伝承館） ほか

**(2) 文化・芸術の様々な技能の習得を目標とした体験活動を行う事業**

**事業数 10事業**

おいでんアート体験フェア（文化事業課）

文化活動者派遣事業（文化事業課、市民文化会館）

パイプオルガン演奏体験講座（コンサートホール・能楽堂）

能楽入門講座（コンサートホール・能楽堂） ほか

**(3) 文化・芸術に関する技術・技能の習得を目的とした競技会を行う事業**

**事業数 3事業**

小倉百人一首競技かるた全日本選手権大会（文化事業課）

とよた将棋フェスタ（文化事業課）

とよた囲碁まつり（文化事業課）

**3 文化・芸術の振興に関する表彰、助成等を行う事業（定款第4条第3号事業）**

地域住民の主体的、創造的な文化・芸術活動を支援・奨励するため、文化・芸術の振興に功績のあった個人や団体を表彰しました。また、文化団体等への助成を行うことによって団体活動の活性化に取り組みました。

**(1) 地域住民の主体的、創造的な芸術活動を支援・奨励するため表彰を行う事業**

**事業数 1事業**

豊田市文化振興財団大会（文化事業課）

**(2) 地域住民の主体的、創造的な芸術活動を支援・奨励するため助成を行う事業**

**事業数 3事業**

とよたデカスプロジェクト（文化事業課）

市民文化活動助成事業（文化事業課）

イルミネーションストーリーinとよた（文化事業課）

**4 地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業（定款第4条第4号事業）**

地域文化に係る調査・資料収集を行い、その情報を広く市民の方々に提供し、もって地域文化の保存、伝承及び普及に取り組みました。

**(1) 地域文化の保存、伝承及び普及を図るための調査及び資料収集を行う事業**

**事業数 1事業**

とよた定点観測（市民文化会館）

**(2) 地域文化の保存、伝承及び普及を図るための情報の提供を行う事業**

**事業数 4事業**

動画配信事業「文化チャンネル」（文化事業課）

文化情報誌「カレント」発行（文化事業課）

**5 青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業 (定款第4条第5号事業)**

子どもたちを取り巻く社会環境が大きく変化する中、青少年の健全な育成を図るためには、家庭、学校及び地域社会が連携を密にし、子どもたちの自立と社会参加を促す努力を重ねることが求められています。青少年育成施設等を活用して青少年の健やかな成長を育むため、様々な体験活動を実施し、あわせて自立支援・相談体制を強化し、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供しました。

**青少年の健全育成を図るための機会の提供を行う事業**

**事業数 57事業**

社会参加バンク、活動支援事業、社会問題支援事業、種まき事業、若者によるまちづくり提案事業、サークル・グループ文化祭 ほか(青少年センター)  
六所山で泊まろう、親子自然体験塾、家族で六所山 day、保護者のための野外活動体験会、小中学校等野外活動直接指導 ほか(総合野外センター)  
フィーチャリングプラネタリウム、サイエンスセミナー、自然科学体験教室、レッツ・エンジョイ・サイエンス ほか(産業文化センター)

**6 青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業 (定款第4条第6号事業)**

青少年の健やかな成長を育むため、豊田市青少年音楽3団体、子ども会、ボーイスカウト、ガールスカウトなどの青少年団体の運営を側面的に支援し、活動の活性化をサポートしました。

**(1) 音楽活動を通じて青少年の情操教育を図る事業**

**豊田市青少年音楽活動実施事業**

**事業数 3事業**

豊田市少年少女合唱団運営(文化事業課)  
豊田市ジュニアマーチングバンド運営(文化事業課)  
豊田市ジュニアオーケストラ運営(コンサートホール・能楽堂)

**(2) 青少年団体の育成支援を行う事業**

**事業数 3事業**

豊田市青少年団体傷害互助会事業(青少年センター)  
レクリエーション団体指導者派遣(青少年センター)  
子ども会事務支援(青少年センター)

## 7 生涯学習施設を活用して、生涯学習の機会と場を提供する事業 (定款第4条第7号事業)

生涯学習施設を活用して、豊かな生涯学習社会を実現するため、幅広い年代の市民の高度で多様な学習要求や現代的課題（健康、環境、子育て、地域課題等）に対応した講座・セミナーを開催し、市民自らが主体的に関わることができる生涯学習活動の機会と場を提供しました。

### 市民に生涯学習の機会を提供する事業

#### (1) 家庭教育事業、子ども・高齢者向け事業、環境・防災・防犯事業、ボランティア養成事業等（交流館）

##### 事業数 242事業

市民一人ひとりが自分らしく充実した社会生活を営むため、生涯にわたり、いつでもどこでも自由に学び活動できる機会を提供しました。また、地域活動の拠点、地域交流の場として、地域住民がお互いにつながりを持ちながら、地域のために自らが持つ力を発揮し合う場を提供しました。

ア 地域住民の交流機会をコーディネートし、更に地域の特徴を生かしながら、地域の人材をつなげ、市民同士の成長を促進し、地域活動の輪を育てる取組や新たな利用者の開拓を目指した取組

- ・浄水／里山プロジェクト
- ・豊南／ほうなん音楽祭～地域の和と輪をつなごう～
- ・竜神／健康交流会～明るい笑顔でいきいきライフ

イ これまで交流館を利用していなかった企業等の事業者や市民団体を含め、多様な主体による新しい事業展開を支援し、地域の学びや交流の機会を創出

- ・旭／お寿司で学ぶSDGs
- ・小原／キッズクラブ 2023①わくわく科学体験！
- ・崇化館／官民連携介護予防「健康まつり OVER 65 FES」

ウ 事業企画の段階から市民の参画を取り入れ、事業に市民自身が能動的に関わる機会を積極的に作りしました。

- ・逢妻／子育て応援あいづまつながるひろば
- ・崇化館／ふらっと よろず相談
- ・若林／若林倶楽部

#### (2) とよたシニアアカデミー

##### 事業数 3事業

とよたシニアアカデミー通年コース（環境園芸学科、健康増進学科、文化工芸学科）、専門コース、はじめの一步講座

## **8 公益目的事業の推進に資する事業（定款第5条事業）**

豊田市では地域住民の主体的運営によるコミュニティ会議が中学校区を単位として組織され、その事務局業務は、中学校区ごとに設置されている交流館の指定管理者である当財団が担っています。地域社会の健全な発展を促すため、地区コミュニティ会議に対する相談、助言その他必要な支援を交流館が行いました。

### **(1) 地域社会の健全な発展を促すため、地区コミュニティ会議に対する相談・助言、その他必要な支援を行う事業**

#### **地区コミュニティ会議事務局（交流館）**

##### **事業数 28事業**

地域住民が主体となって、住みよい地域社会の建設に向けた様々な活動を進める地区コミュニティ会議の事務局として、組織運営等に関する事務を行い、コミュニティ会議を側面から支援しました。

地区コミュニティ活動をきっかけに、その後も地域の中で活動に関わる人材が増え、多様な主体が楽しみながら、まちづくりに関わる環境づくりを援助しました。

### **(2) 指定管理者として管理運営を受託した施設等を公益目的事業以外に貸与する事業 各指定管理施設の管理運営**

#### **施設数 50施設**

関係法令・条例等を遵守しつつ、市民の利益を第一優先に考えた柔軟で弾力的な施設運営を推進しました。また、公の財産である公共施設を市民が安全・安心で快適にいつまでも利用できるよう、長期的視野に立った修繕計画や改修要望を豊田市に具申するとともに、きめ細かな施設運営を推進し、豊田市や市民の立場に立った、公平・公正な施設管理を推進しました。

### **(3) 飲料水の販売に関する事業**

#### **自動販売機等による飲料水の販売**

##### **事業数 1事業**

市民サービスの一環として、当財団が管理運営している市民文化会館、総合野外センター、産業文化センター、青少年センター、教職員会館及び28の交流館において飲料水を販売し、利用者の利便性の向上を図るとともに、その収益を公益目的事業推進のために役立てました。

## 9 会議

### (1) 評議員会

名称	期日	会場	内容
6月定時 評議員会	6月15日	市民文化会館 会議室A	議案第1号 令和4年度公益財団法人豊田市文化振興財団決算について 議案第2号 公益財団法人豊田市文化振興財団評議員の選任について 議案第3号 公益財団法人豊田市文化振興財団理事及び監事の選任について 議案第4号 公益財団法人豊田市文化振興財団評議員及び役員の報酬等並びに費用に関する規則の一部を改正する規則について 報告事項 令和4年度公益財団法人豊田市文化振興財団事業報告について

### (2) 理事会

名称	期日	会場	内容
5月定時 理事会	5月23日	市民文化会館 多目的ホール	議案第1号 令和4年度公益財団法人豊田市文化振興財団事業報告及び決算について 議案第2号 令和5年6月定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項について 報告事項 理事長、副理事長及び専務理事の職務の執行状況について
6月臨時 理事会	6月15日	市民文化会館 会議室A	議案第3号 公益財団法人豊田市文化振興財団理事長の選任について 議案第4号 公益財団法人豊田市文化振興財団副理事長の選任について 議案第5号 公益財団法人豊田市文化振興財団専務理事の選任について
12月臨時 理事会	12月21日	市民文化会館 展示室C・D	議案第6号 令和5年度公益財団法人豊田市文化振興財団補正予算について 議案第7号 公益財団法人豊田市文化振興財団給与規則の一部を改正する規則について 議案第8号 公益財団法人豊田市文化振興財団再任用職員給与規則の一部を改正する規則について 議案第9号 公益財団法人豊田市文化振興財団特定業務職員給与規則の一部を改正する規則について

			報告事項 理事長、副理事長及び専務理事の職務の執行状況について
3月定時 理事会	3月21日	市民文化会館 多目的ホール	議案第10号 令和5年度公益財団法人豊田市文化振興財団補正予算について 議案第11号 令和6年度公益財団法人豊田市文化振興財団事業計画、収支予算並びに資金調達及び投資設備の見込みについて 議案第12号 令和6年度公益財団法人豊田市文化振興財団表彰について 議案第13号 公益財団法人豊田市文化振興財団就業規則の一部を改正する規則について 議案第14号 公益財団法人豊田市文化振興財団給与規則の一部を改正する規則について 議案第15号 公益財団法人豊田市文化振興財団特定業務職員給与規則の一部を改正する規則について 議案第16号 公益財団法人豊田市文化振興財団会員規則の一部を改正する規則について 議案第17号 役員等賠償責任保険契約の決定について 議案第18号 重要な職員の選任及び解任について

### (3) 監事会

名称	期日	会場	内容
監事会	5月12日	市民文化会館 会議室A	令和4年度業務及び会計監査

### (4) 表彰審査会

名称	期日	会場	内容
表彰審査会	3月6日	市民文化会館 多目的ホール	令和6年度文化表彰、青少年表彰、地域表彰及び特別表彰の選考について

(5) 文化振興委員会

名 称	期 日	会 場	内 容
第1回 文化振興委員会	5月24日	市民文化会館 会議室	令和4年度事業報告について 令和5年度事業計画について 令和5年度モニタリング事業について ほか
第2回 文化振興委員会	10月3日		令和5年度モニタリング事業の評価について 令和6年度事業計画案について ほか
第3回 文化振興委員会	2月22日		令和5年度モニタリング事業の評価について 令和5年度事業報告について ほか

(6) 青少年育成委員会

名 称	期 日	会 場	内 容
第1回 青少年育成 委員会	5月20日	青少年センター 会議室A	令和4年度事業報告について 令和5年度事業計画について 令和5年度モニタリング事業について 令和5年度青少年表彰について
第2回 青少年育成 委員会	9月16日		令和5年度モニタリング事業評価（前期分） について 令和5年度モニタリング事業（後期分）につ いて
第3回 青少年育成 委員会	2月18日		令和5年度モニタリング事業評価（後期分） について 令和6年度青少年部事業計画（案）について

(7) コンサートホール・能楽堂企画運営委員会

名 称	期 日	会 場	内 容
第1回 企画運営委員会	6月29日	コンサート ホール・ 多目的ルーム・ リハーサル室	令和6年度基本方針について 令和6年度事業企画案について ほか
第2回 企画運営委員会	9月6日		令和6年度事業企画案について ほか
第3回 企画運営委員会	3月12日		令和5年度事業報告・総括について 令和6年度事業計画について ほか

### Ⅲ 令和5年度事業報告の附属明細書

#### 1 文化事業課

子どもから高齢者まで幅広い世代が文化芸術に親しみ、積極的に鑑賞や創作活動を行うことで、地域や人の魅力に触れ、心豊かで潤いのある暮らしの実現をお手伝いしました。

また、市民、文化団体、アーティスト及び各種団体などとの連携と共働により、文化芸術の力が社会の多様な場で生かされた、生き生きとしたまちづくりの実現を目指して様々な文化事業を展開しました。

#### (1) 事業

「文化芸術に触れる機会を提供する事業」、「次代を担う子どもたちの豊かな感性を育成する事業」及び「市民の文化活動や交流と地域創生を推進する事業」の3つを重点施策として文化事業を推進しました。

文化活動者の発掘・人材育成と裾野拡大を目指す「とよた市民アートプロジェクト」や「演劇ファクトリー」など市民の主体的活動を支援し展開しました。

また、「豊田市少年少女合唱団」、「豊田市ジュニアマーチングバンド」の運営と、「おいでんアート体験フェア」及び学校への「文化活動者派遣事業」は、子どもたちの感性を育成する事業として発展継続しました。

更に、「愛知県文化協会連合会西三河部芸能大会」を「おいでんアート体験フェア」と同時開催することで、この地域の文化芸術を市内外に発信しました。

#### (2) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

#### 【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
【新】 豊田市民アート展	4月6日 ～9日 4月13日 ～16日	1,489人	文化会館2階のリニューアル記念と、文化団体の交流・作品展示の機会創出として開催した(市民文化会館と連携)。	博物館等の展示 共催
武山直樹豊田芸術選奨 受賞記念展	7月4日 ～9日	1,245人	豊田芸術選奨受賞者の芸術を広く鑑賞いただく作品展を開催した。	博物館等の展示 自主
農村舞台アートプロジェクト2023	9月12日 ～23日	1,064人	農村舞台を会場として、アート展示を開催し、農村舞台の可能性を創造するとともに、地域の活性化を図った(市民文化会館と連携)。	博物館等の展示 自主

【新】 クラフト公募展	10月6日 ～8日	736人	豊田工芸協会会員と公募の作家 が一堂に会し作品展示会を開催 した。	博物館等 の展示	自主
県文連美術展	10月24日 ～29日	出品5人	県内の文化協会と合同で美術展 を開催し、市内における新人の 発掘と愛好者の活動の活性化を 図った。	博物館等 の展示	自主
とよた こども創造劇場	5月18日 ～11月5日	参加者延べ 1,431人 公演 489人	表現力を培う演劇により青少年 の健全育成を図るとともに、子ど もによる演劇公演を開催した。	自主公演	共催
吹奏楽フェスティバル 2023	11月5日	1,000人	豊田加茂吹奏楽連盟による中学 校と高校吹奏楽の演奏会を開催 した。	自主公演	共催
市民音楽祭2023	12月2日 ・3日	519人	市民による参加型のジャンルを 問わない音楽祭を開催した。	自主公演	自主
第34回 歳末チャリティー 作品展	12月15日 ～17日	571人	文化団体から提供されたアート 作品を廉価で販売し、その収益を 福祉関係団体に寄附した(市民文 化会館と連携)。	博物館等 の展示	自主
とよた演劇祭	12月23日 ・24日	145人	演劇アカデミー及び演劇ファク トリー修了生を中心に、市民が運 営する演劇祭を開催した。	自主公演	自主
愛知県文化協会連合会 西三河部芸能大会	2月25日	1,500人	西三河地区の文化協会と合同で 舞台芸能祭を本市で開催し、豊田 市と市内の文化活動を市外に知 ってもらおう機会とした。	自主公演	共催

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
小倉百人一首競技か るた第62回全日本 選手権大会	4月23日	661人	名人戦及び選抜大会と並ぶ全国 三大競技かるた大会を開催する とともに、かるたに親しんでもら えるワークショップを開催した (全日本かるた協会と共催)。	競技会 共催

とよた将棋フェスタ	6月24日	277人	子どもによる将棋対局や指導将棋など親子ふれあいの機会提供と将棋の普及を図る機会を提供した。	競技会	共催
秋季市民茶会	11月12日	403人	市民が気軽に茶の湯に親しめるよう初心者向けのレクチャー付きの茶会を開催した。	体験活動等	共催
こども茶華道教室	7月15日 ～12月9日	参加者延べ 155人	小・中学生を対象に茶道・華道の基本を学ぶ機会を提供した。	講座、 セミナー、 育成	自主
【アウトリーチ事業】 文化活動者派遣事業	7月7日～ 12月15日	28校 3,231人	小中学校等へ出向き、文化活動者のワークショップを行い、児童・生徒が文化芸術に出会う機会を提供し、学校教育の総合学習に寄与した（市民文化会館と連携）。	体験活動等	共催
第44回 とよた囲碁まつり	2月11日	84人	クラス別の囲碁対局やプロ棋士の指導碁を通じて市民の交流を図る機会を提供した。	競技会	共催
【舞台芸術人材育成・創造事業】 とよた演劇ファクトリー	5月27日 ～2月21日	参加者延べ 1,190人 公演 331人	役者の養成及び演出、プロデューサー、広報など幅広い演劇人材を育成する講座と公演を開催した（市民文化会館と連携）。	講座、 セミナー、 育成	共催
おいでんアート 体験フェア	2月25日	延べ 3,000人	文化芸術を気軽に体験することで、子どもたちの育成と文化の担い手づくり、生涯活躍できる新たな文化活動のきっかけづくりを行った。	体験活動等	共催
とよた市民アート プロジェクト	通年	イベント参加者 及び事業運営関 連人数及びアート プログラム閲覧 人数  21,229人	アートイベントを市民主導で作り上げることをきっかけにして、市民が積極的かつ継続的に文化芸術活動に関わることで、文化を創造し楽しむ風土を作るとともに、文化芸術を通じてまちづくりに参加する仕組みづくりと企画する側の人材育成を図った。	講座、 セミナー、 育成	共催

【文化・芸術の振興に関する表彰、助成等を行う事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
令和5年度豊田市文化振興財団大会	6月4日	598人	財団の基本方針を内外に示すとともに、文化振興、青少年健全育成及び地域貢献に業績を挙げた功労者を表彰した。	表彰、コンクール 自主
イルミネーションストーリー in とよた	11月16日 ～1月8日	—	快適な都市空間を創出し、市街地の活性化を図る文化イベントへの支援を行った。	助成 自主
市民文化活動助成事業	通年	6事業	文化団体や市民の活動を様々な角度からサポートし、文化事業の活性化を推進した。	助成 (応募型) 自主
とよたデカスプロジェクト	通年	7事業 3,284人	アート事業企画案を募集し、賞金の交付や広報によって市民の主体的な取組を支援した。	助成 (応募型) 共催

【地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
文化情報誌「カレント」発行	4月・7月 10月・1月	季刊発行 各5,000部	市内で開催されるあらゆる文化情報を網羅した情報誌を発行し、情報の提供を行った。	調査、資料収集 自主
文化情報広報・PR事業	通年	—	ウェブサイト、フェイスブック、エックス(旧ツイッター)、インスタグラムなどにより、実施事業のPRや進捗・結果報告など情報の提供を行った。	調査、資料収集 自主
動画配信事業「文化チャンネル」	通年	年12番組	ユーチューブによる動画配信サービスにより、市内の文化情報及び文化活動者等の情報を提供した。	調査、資料収集 自主

【青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
【豊田市青少年音楽活動実施事業】 豊田市少年少女合唱団運営	通年	延べ団員等 活動人数 6,966人 演奏会観客 1,080人	定期演奏会、東京国際合唱コンクール、こどもコーラス・フェスティバルのほか、各種イベント出演などの活動を通じて、青少年の健全育成を図った。	体験活動等 受託
【豊田市青少年音楽活動実施事業】 豊田市ジュニアマーチングバンド運営	通年	延べ団員等 活動人数 7,701人 演奏会観客 1,100人	定期演奏会、マーチングバンド東海大会のほか、各種イベント出演などの活動を通じて、青少年の健全育成を図った。	体験活動等 受託

【その他事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
西三文協連絡協議会 県文連総会	4月20日 5月23日	—	各団体が主導する美術展等の開催に豊田市民が参画できるよう情報収集と開催支援の事務を行った。	— 自主
市民文化活動支援	通年	—	市民の文化活動に対する後援事務、文化団体の公演へのPR補助などを行った。	— 自主
豊田文化団体協議会 運営	通年	—	市民が参画する協議会の運営事務や定期的な役員会、委員会の開催を支援した。	— 自主
音楽練習場運営事業	通年	6団体	音楽団体の育成と音楽練習場の運営を行った。	— 自主

合 計

事業総合計	33事業	61,484人	
-------	------	---------	--

## 2 市民文化会館

豊田市の文化芸術の拠点施設の一つとして、にぎわいを創出し、文化によるまちづくりに努めました。また、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、感染拡大に留意しつつアフターコロナにおける公共ホールのあり方を発信しました。

また、館内カフェ隣接の「つながりリビング」を活用し、市民が気軽に文化芸術に触れ、心豊かな市民生活が送れるよう、文化芸術の鑑賞機会提供や、市民の主体的な文化芸術活動を支援するとともに、当館のサービスが届きにくい市民へリーチする取組を進めました。

更に、新施設である多目的ホール・展示室 C・展示室 D の運用方法を確立することに合わせて既存施設の運用も振り返り、より「安全」・「安心」・「快適」で「市民に愛される」施設づくりに努めました。

### (1) 事業

施設の特徴を生かして、音楽・演劇・芸能・講演・ワークショップなどの優れた文化芸術の鑑賞や体験事業を開催し、あらゆる人が文化芸術の良さを身近に感じる機会を提供しました。また、文化芸術を通じて地域課題に取り組み、市民や行政に信頼される事業を提供しました。

昨年度に続き、助成金を有効に活用し、可児市文化創造センター他と共同制作の演劇公演「ala Collection シリーズ vol.14『フットボールの時間』」を開催し、創作演劇の発展を促しました。

子どもや家族向けには「おかあさんといっしょファミリーコンサート『ファンターネ！がやってきた』」、「ドラゴンクエストコンサート」、「とよた寄席」など、幅広い年齢層を対象とした鑑賞事業を実施しました。

また、つながりリビングを活用し、利用者や地域住民等が自由に交流することができる場や気軽に施設へ来館する機会を提供する事業を実施しました。

### (2) 施設運営

市民の主体的な利用に対して、公平公正な運営基準の下、市民目線の心のこもったおもてなし対応と支援を行うとともに、利用者の意見・要望の把握に努め、より一層親しまれる施設となるよう努力しました。

また、「安全」・「安心」・「快適」な施設の提供においては、新施設の多目的ホール・展示室 C・D の利用環境を整えるとともに、職員の意識・能力・専門性を高め、日常的な設備点検により異常な兆候の早期発見、早期処置につなげ、修繕にかかる経費の縮減と施設の長寿命化を促進し、施設の老朽化による影響が利用者には及ばないよう努めました。

### (3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、  
受託－豊田市から委託を受けて実施した事業

#### 【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
【新】 豊田市民アート展	4月6日 ～9日 4月13日 ～16日	1,489人	文化会館 2 階のリニューアル記念と、文化団体の交流・作品展示の機会創出として開催した（文化事業課と連携）。	博物館等の展示 共催
【こども向け事業】 NHK おかあさんといっしょファミリーコンサート	6月11日	3,109人	幼児から小学校低学年対象の親子向け鑑賞事業。親子で舞台芸術に親しみ、家族間のコミュニケーションを促進する機会を提供した。	主催公演 自主
【一般向け事業】 DRUM TAO 2023	6月29日	765人	世界観客動員800万人超の実績を持つ日本屈指のアーティスト集団 TAO の演技に触れ、市民が伝統芸能を見直す機会の創出を目指した。	主催公演 自主
【協力事業】 こころの劇場	7月24日	—	豊田市が主催し、市内の小学6年生を無料招待する劇団四季ファミリーミュージカルを、休館日の臨時開館、人員応援で協力した。	主催公演 共催
【地域活性化事業】 農村舞台アートプロジェクト2023	9月12日 ～23日	1,064人	農村舞台を会場として、アート展示を開催し、農村舞台の可能性を創造するとともに、地域の活性化を図った（文化事業課と連携）。	博物館等の展示 自主
【一般向け事業】 ドラゴンクエスト コンサート	10月21日	970人	日本最古で最高峰の交響吹奏楽団「Osaka Shion Wind Orchestra」によるゲーム音楽「ドラゴンクエスト」のコンサートを開催した。	主催公演 自主
【コラボ事業】 ala Collection シリーズ vol.14	11月12日	175人	文化庁等の助成金を活用し、可児市文化創造センター他との共同事業。高校演劇コンクールグランプリ受賞の作品を一般向けに潤色した舞台を制作公演した。	主催公演 自主
【新】 第34回歳末チャリティー作品展	12月15日 ～17日	571人	文化団体から提供されたアート作品を廉価で販売し、その収益を福祉関係団体に寄附をした（文化事業課と連携）。	博物館等の展示 自主
【演芸・芸能事業】 とよた寄席	1月26日	390人	人気落語家春風亭一之輔他による落語会を市内の落語愛好団体と共働で開催した。	主催公演 自主

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
【アウトリーチ事業】 文化活動者派遣事業	7月7日～ 12月15日	28校 3,231人	小中学校等へ出向き、文化活動者のワークショップを行い、児童・生徒が文化芸術に出会う機会を提供し、学校教育の総合学習に寄与した（文化事業課と連携）。	体験活動等 共催
【舞台芸術人材育成・創造事業】 とよた演劇ファクトリー	5月27日 ～2月21日	参加者延べ 1,190人 公演331人	役者の養成及び演出、プロデューサー、広報など幅広い演劇人材を育成する講座と公演を開催した（文化事業課と連携）。	講座、 セミナー、 育成 共催
【新】 スマホでアニメ	3月20日・ 30日	延べ12人	「スマホ」と「アプリ」で「アニメ」を作成。こどもに響くキーワードで募集し、アニメーションの仕組みを学びながら作品作りを行った。	講座、 セミナー、 育成 自主
【鑑賞機会創出事業】 とよた☆こどもアート 体験支援プロジェクト	通年	—	企業・団体・個人の協力のもと、当館事業の公演チケットを市内の親子にプレゼントし、音楽や伝統芸能の鑑賞機会を提供した。	講座、 セミナー、 育成 自主
【施設利用促進事業】 舞台お困りごと相談窓口	通年	72人	利用促進を目的に、舞台利用や発表会等の開催に関するお困りごとと相談窓口を開催した。また、番外編として「げきじょうたんけんツアー」を親子向けに開催した。	講座、 セミナー、 育成 自主
【市民交流事業】 つながりリビング事業	通年	延べ 2,188人	館内カフェ隣接のつながりリビングを活用し、交流を創出するワークショップや展覧会、ミニコンサート他を開催した。	講座、 セミナー、 育成・ 体験活動 等 自主

【地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
【地域記録事業】 とよた定点観測	4月1日	—	4月1日に定められた場所でのビデオ撮影や、写真撮影を行い、豊田市の変遷を記録した。	調査、 資料収集 自主
【情報発信事業】 展覧会ガイド	通年	—	近隣の美術館等の展覧会情報を集めた情報紙を発行した。	調査、 資料収集 自主

【その他事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
【地域活動支援事業】 こども食堂フードパ ントリー事業	通年	—	市内全こども食堂宛での提供食材を分配まで一時保存。地下食糧庫を有効活用し、とよたこども食堂ネットワークと連携して活動を支援した。	— 自主

合 計

事業総合計	18事業	15,557人	
-------	------	---------	--

(4) 利用実績

施設名	件数(件)	人数(人)	利用内容
大ホール	187	95,238	演奏会・講演会・研究大会等
小ホール	234	37,820	ピアノ発表会・講演会等
多目的ホール	253	11,603	ピアノ発表会・合唱・研修会等
展示室A	207	37,133	絵画・彫塑・書道・花展等
展示室B	215	21,188	〃
展示室C	148	8,515	絵画・彫塑・デッサン等
展示室D	157	8,531	〃
リハーサル室・練習室	979	17,202	音楽・舞踊等各種リハーサル
会議室・和室	442	4,327	茶華道・会議等
計	2,822	241,557	

### 3 コンサートホール・能楽堂

豊田市の音楽、伝統芸能の拠点施設として「本物の芸術・文化との出会い」、「伝統文化の継承」及び「市民参加による芸術・文化の創造」を3本柱に、独自性のある魅力的な事業を展開し、音楽文化の向上と伝統文化の継承に努めました。

#### (1) 事業

パイプオルガン設置 20 周年を記念したオリジナル企画及び開館 25 周年の節目としてふさわしい公演を企画・実施しました。

海外演奏家による公演機会を徐々に増やし、お客様の期待に応えるとともに国内外の一流の芸術家による公演、市中央図書館との連携企画など独自性の高い事業の企画を目指し、施設の特性を生かした発展性の高い事業を行いました。

また、このまちに暮らすあらゆる人が、気軽にクラシック音楽や伝統芸能を楽しみながら自らも活動できる機会を提供し、文化・芸術に興味を持つ市民層の拡大を図るとともに、市民の“わくわく”と中心市街地のにぎわい創出に貢献しました。

#### (2) 施設運営

“安心”して施設を利用できるように、“新しい生活様式”に沿って常に徹底した感染症対策を実践しました。市民の文化活動の持続と促進を図るため、施設情報の充実と入手手段の簡易化に努め、利用手続や利用方法において利用者目線に立った丁寧な助言・指導を行いました。

また、近い将来の大規模修繕を見据え、施設運営・設備に関するアンケートで把握した利用者の意見、あわせて長期的な施設の保全について提案・要望し、より使いやすい安全で快適な施設運営の実現に努めました。

#### (3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、  
受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

#### 【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

事業名	期日	人数	内容	事業区分
トヨタ・マスター・プレイヤーズ、ウィーンプレミアム・コンサート豊田公演	4月9日	941人	ウィーンフィルを中心とした世界トップレベルの演奏家を集結させた、コンサートを開催した（トヨタ自動車と共催）。	自主公演 共催
0歳からのパイプオルガン・コンサート	4月22日	696人	0歳児から親子で楽しめるパイプオルガンのコンサートを開催した。※とよたハートフルシリーズ	自主公演 共催

ヘルシンキ大学男声合唱団	5月5日	425人	シベリウスが愛した140年の歴史を持つ総勢50名の男声合唱団による公演を開催した。	自主公演	共催
さつき能	5月21日	195人	能「望月」辻井八郎／狂言「磁石」山本則重による公演を開催した。	自主公演	共催
パイプオルガン設置20周年記念 MANSAI ポレロ ～新しき伝説を紡ぐ～	6月3日	851人	パイプオルガン設置20周年を記念したコンサートを計画した。パイプオルガンの演奏で野村萬斎によるポレロを上演する公演を開催した。	自主公演	共催
村治佳織&村治奏一 ギター・デュオ コンサート	6月10日	933人	日本を代表するギタリスト、村治姉弟によるスペシャル・デュオの公演を開催した。	自主公演	共催
伝統芸能シリーズ47 「話芸～にっぽんの怪談～」	6月17日	272人	古典怪談の名作を浪曲・琵琶語り・落語で楽しむ公演を開催した。	自主公演	共催
ダニエル・オッテンザマー クラリネット・トリオ・アンソロジー	7月5日	366人	レ・ヴァン・フランセのメンバー3名によるスペシャルトリオの公演を開催した。	自主公演	共催
納涼能 ～ろうそく能～	7月15日	352人	能「夕顔」浅見慈一／朗読「はかなく消えゆく女 夕顔」竹下景子による公演を開催した。	自主公演	共催
親子で楽しむ名フィル コンサート	7月16日	867人	市内企業等の協賛を募り、名フィルによる、親子で楽しめる演奏会を開催した。 ※とよたハートフルシリーズ	自主公演	共催
わくわく能楽体験	8月26日	325人	4歳から参加できる能楽のワークショップと鑑賞をセットにしたイベントを開催した。 ※とよたハートフルシリーズ	自主公演	共催
マルティン・ハーゼル ベック オルガン・リサイタル	9月3日	中止	オルガン奏者として、また指揮者として高く評価されるウィーンの名手による演奏会を開催する。	自主公演	共催
豊田市能楽堂 特別公演	9月10日	336人	能「卒都婆小町」味方 玄／狂言「腰祈」善竹隆平による公演を開催した。	自主公演	共催
第25回豊田市民クラシック・コンサート	9月16日 ・17日 ・18日	1,887人	市内在住・在勤・在学・出身のクラシック音楽演奏愛好家によるコンサートを開催した。	自主公演	共催

エマニュエル・パユ& アレッシオ・バックス	9月23日	635人	ベルリン・フィルの首席奏者に最年少で抜擢された、フルートの貴公子によるコンサートを開催した（東海テレビと共催）。	自主公演	共催
【新】 東京都交響楽団 豊田公演 オーケストラ・キャラバン	9月27日	735人	東京都交響楽団が豊田市コンサートホールを会場にして行うクラシック演奏会を開催した（都響と共催）。	自主公演	共催
ムノツィルプラス	10月7日	715人	圧倒的なテクニックと抱腹絶倒のステージで、完璧なプラスアンサンブルを聴かせる金管7重奏団の演奏会を開催した。	自主公演	共催
コンサートホール・ フェスティバル	10月21日	692人	コンサートホール全館を公開し、親子向けのワークショップ・楽器体験・演奏会を開催した。 ※とよたハートフルシリーズ	自主公演	共催
伝統芸能シリーズ48 「アイヌの芸能」	10月22日	290人	アイヌ民族の精神文化や生活に密着した唄・舞踊を文化的な歴史とともに紹介する公演を開催した。	自主公演	共催
菊月能	11月11日	185人	能「歌占」豊嶋晃嗣／狂言「無布施経」茂山千三郎による公演を開催した。	自主公演	共催
名古屋フィルハーモニー交響楽団 豊田市コンサートホール・シリーズVol.15 「カジュアル」	11月11日	903人	名フィルが豊田市コンサートホールを会場に、大河ドラマのメインテーマ曲の演奏会「大河ドラマの音楽」を開催した（名フィルと共催）。	自主公演	共催
館野 泉 米寿記念コンサート	11月18日	336人	クラシック界のレジェンド“左手のピアニスト 館野 泉”の米寿を記念するコンサートを開催した。	自主公演	共催
フィル・ハーモニック・トリオ・ウィーン with 實川風	11月23日	599人	ウィーン・フィル・コンサートマスターとヴィオラ、チェロによるトリオアンサンブルのコンサートを開催した（東海テレビと共催）。	自主公演	共催
第26回 豊田市民演能会	12月2日 ・3日	273人	能楽愛好家に発表の場を提供する、市民参加型事業を開催した。	自主公演	共催
ウィーン・ヨハン・ シュトラウス管弦楽団 ニューイヤー・コンサート	1月5日	830人	ヨハン・シュトラウス2世が結成した歴史的オーケストラによるニューイヤー・コンサートを開催した。	主催公演	共催

【新】 ベルナル・フォクル ール オルガン・リサイ タル	1月12日	249人	現代最高のオルガニストによる バッハ作品中心のオルガンコン サートを開催した。	主催公演	共催
新春能	1月13日	298人	能「草紙洗」衣斐 愛／狂言「雷」 三宅右近による公演を開催し た。	自主公演	共催
イーヴォ・ポゴレリッ チ ピアノ・リサイタル	1月21日	660人	現代ピアノ界の異端児と称され る個性派ピアニストによる7年 ぶりの公演を開催した。	主催公演	共催
ハーモニカ・カルテッ ト スヴェングin能楽堂	1月28日	414人	ハーモニカだけでヨーロッパ伝 統音楽から宮崎アニメの主題歌 まで、ありとあらゆる音楽を演 奏する公演を開催した。	主催公演	共催
狂言づくし	2月24日	431人	万作の会による狂言のみの公演 を開催した。人間国宝 野村万作 による「柑子」、野村萬斎による 「唐人相撲」を上演した。	自主公演	共催
オペラ・シネマ 「MET ライブビュー イング」	2月25日	164人	世界最高峰のメトロポリタン・ オペラを、大画面と5.1ch サラウンドで観るシネマ企画を 開催した。「ローエングリン」を 上映した。	自主公演	共催
名古屋フィルハーモ ニー交響楽団 豊田市コンサートホ ール・シリーズ Vol.16 「名曲」	3月2日	937人	名フィルが豊田市コンサートホ ールを会場にして行うクラシッ ク演奏会を開催した。豊田市ジ ュニアオーケストラとの共演企 画も実施した（名フィルと共 催）。	自主公演	共催
小中学生のための 能・狂言鑑賞会	3月10日	251人	小中学生を中心とした、能・狂 言の入門鑑賞会を開催した。 ※とよたハートフルシリーズ	自主公演	共催
第27回 とよたフレッシュコン サート	3月16日	187人	令和3年度～令和5年度までに 音楽専攻の大学等を卒業した新 人演奏家によるコンサートを開 催した。	自主公演	共催
【新】 牛田智大 ピアノ・リサイタル	3月21日	788人	10代から第一線で活躍し、抜 群の実力、人気を持つ若手ピア ニスト 牛田智大のコンサートを 開催した（中京テレビと共 催）。	自主公演	共催

【追加】 トヨタ・マスター・プレイヤーズ、ウィーンプレミアム・コンサート トヨタ公演	3月31日	918人	ウィーンフィルを中心とした世界トップレベルの演奏家を集結させた、コンサートを開催した（トヨタ自動車と共催）。	自主公演	共催
かーるクラシック	通年 (年7回)	3,526人	クラシックとオルガンの名曲を気軽に親しむ60分のコンサートを開催した。100分のスペシャル版も企画した。	自主公演	共催
小中学校等アウトリーチ事業	通年 (年10回)	1,731人	演奏家が市内の小中学校や障がい者施設などへ出向き、コンサートや演奏等を行った。プロの能楽師によるワークショップも実施した。	自主公演	共催
ロビー・コンサート/ 出前コンサート	通年 (年23回)	2,272人	市内各地で市民演奏家によるコンサートを開催した。参合館ロビー、市役所ロビー及び市内各施設への出前コンサートを実施した。	自主公演	共催

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事業名	期日	人数	内容	事業区分
能・狂言が見たくなる講座	6月25日 8月6日 10月29日 12月8日	504人	様々な視点から能・狂言の魅力に迫る講座を開催した。	講座、セミナー、育成 共催
【新】おいでん！ コンサートホール	12月16日	905人	ホールを1日開放し、楽器演奏、音響・照明体験などホールに気軽に触れられる催しを開催する。	体験活動等 共催
オルガン演奏体験講座	10月9日 2月9日 ・10日	34人	コンサートホールのオルガンを実際に演奏する体験講座を開催した。小学生対象に小型サイズのポジティブオルガンの体験を行った。	体験活動等 共催
ふらっと能楽堂	7月1日 2月11日	236人	能楽・伝統芸能に親しむための初級者向け講座を開催した。	講座、セミナー、育成 共催

パイプオルガンを楽しむための講座	(講座) 7月21日 11月3日 (教室) 11月7日 ～3月3日	(講座) 368人 (教室) 6人 (コンサート) 188人	オルガンへの興味を深め、より楽しんでもらうための映像と演奏を交えた講座を開催した(2回)。中高生を対象にオルガン教室を実施し、最終日には受講生のコンサートを開催した。	講座、 セミナー、 育成	共催
能楽入門講座	1月16日～ 3月5日	20人	謡、仕舞の体験習得講座を開催した(全8回)。	体験活動 等	共催
【新】ふらふらっと能楽堂	7月30日 11月19日 2月3日 3月17日	498人	能舞台を自由に見学できる無料見学会、狂言の絵本読み聞かせ、図書館と連携したバックヤードツアーを実施した。	体験活動 等	共催

### 【青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
【豊田市青少年音楽活動実施事業】 豊田市ジュニアオーケストラ運営	通年	団員活動 延人数 1,828人 定期公演 1,236人	ジュニアオーケストラを運営し、年2回の定期演奏会などの活動を通じて、豊かな情操を養うとともに、青少年の健全育成を図った。	体験活動 等 受託

### 合 計

事業総合計	46事業	33,288人	他に出演者の健康上の理由のため、1事業を中止した。
-------	------	---------	---------------------------

### (4) 利用実績

施設名	件数(件)	人数(人)	利用内容
コンサートホール	203	54,690	コンサート等
能楽堂	68	8,115	能・狂言・その他邦楽等
多目的ルーム	146	4,971	講座・講演・ピアノ発表会等
リハーサル室 等	266	5,085	音楽・能楽・謡曲等のリハーサル
計	683	72,861	

#### 4 歌舞伎伝承館

豊田市の農村歌舞伎の価値を市内外に発信する活動を展開し、その活動を通して、市民の郷土への誇りと愛着を育むよう事業を展開しました。

あわせて、小原地区の郷土資料の展示も行い、地域の魅力発信やスクールサポートを実施する場としての機能を果たしました。

##### (1) 事業

農村歌舞伎をより身近に感じられるよう、3か所の交流館に出張し、歌舞伎出前講座や歌舞伎についての紹介・展示などのロビー展を実施しました。加えて歌舞伎保存会と連携し、農村舞台を使用したワークショップを開催するなど、歌舞伎PR活動に努めました。

また、市内に点在する3つの歌舞伎保存会の情報交換の場としての機能を担い、それぞれの保存会活動の活性化と連携に寄与しました。

##### (2) 施設運営

小原交流館との施設相互利用を含め、利用者が安全・安心・快適に利用できるよう、効率的な管理運営に努めました。

また、市内農村歌舞伎情報等の案内、施設や展示物の説明等、利用者サービスの向上に努めました。

##### (3) 事業一覧

※事業区分について：受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

#### 【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事業名	期日	人数	内容	事業区分
楽笑サロン「農村歌舞伎を知る」ロビー展示 猿投台交流館	3月21日 ～4月21日	1,341人	交流館に出張し、農村歌舞伎のPRパネルや小道具を展示し、農村歌舞伎を知る機会を提供した。	博物館等の 展示 受託
楽笑サロン「農村歌舞伎を楽しもう」 猿投台交流館	4月21日	64人	交流館に出張し、歌舞伎の話や歌舞伎鑑賞、「白浪五人男」の台詞や所作の体験等、身近に感じる機会を提供した。	講座、 セミナー、 育成 受託
豊田市歌舞伎伝承館 クイズにチャレンジ!	4月1日 ～5月7日	158人	歌舞伎伝承館の展示を見て回答するクイズを実施し、回答者に啓発グッズのオリジナルクリアファイルをプレゼントした。	体験活動等 受託

大地銀造師匠追悼公演 小原歌舞伎五月公演	5月28日	300人	小原歌舞伎保存会主催の 農村歌舞伎演目披露を開 催した。	自主公演	受託
「農村歌舞伎を知る」口 ビー展示 高橋交流館	7月1日 ~7月20日	339人	交流館に出張し、農村歌 舞伎の PR パネルや小道 具を展示し、農村歌舞伎 を知る機会を提供した。	博物館等の 展示	受託
「小原歌舞伎に親しも う」 高橋交流館	7月20日	87人	交流館に出張し、歌舞伎 の話や歌舞伎鑑賞、「白 浪五人男」の台詞や所作 の体験等、身近に感じる 機会を提供した。	講座、 セミナー、 育成	受託
農村舞台で歌舞伎役者 になりきって SNS に投 稿しよう！	9月24日	6人	岩倉神社の農村舞台で映 える写真を撮影し、広く SNS で発信してもらい地 芝居や農村舞台を身近に 感じる機会を提供した。	体験活動等	受託
「農村歌舞伎を知る」口 ビー展示 豊南交流館	12月23日 ~1月14日	500人	交流館に出張し、農村歌 舞伎の PR パネルや小道 具を展示し、農村歌舞伎 を知る機会を提供した。	博物館等の 展示	受託
「小原歌舞伎に親しも う」 豊南交流館	1月14日	144人	交流館に出張し、歌舞伎 の話や歌舞伎鑑賞、「白 浪五人男」の台詞や所作 の体験等、身近に感じる 機会を提供した。	講座、 セミナー、 育成	受託

## 合 計

事業総合計	9事業	参加人数合計 2,939人
-------	-----	---------------

## (4) 利用実績

内 容	件 数(件)	人 数(人)	利 用 内 容
利 用 件 数	44	—	特定団体利用件数
入 館 者 数	—	8,611	特定団体利用者数・常設展見学者数

## 5 青少年センター

コロナ禍が続く積極的な活動が制限される中、若者によるボランティア及び地域活動への参加促進を行政機関、学校教育機関及び市民団体と連携して実施しました。

更に、先進的な取組を展開する民間事業者と積極的に連携し、若者の課題解決、体験活動の充実、創造の実現など経験値の向上を目指しました。

事業実施に当たり随所にSDGsの目標達成を意識した取組を織り交ぜるとともに、専門家・市民代表など有識者による青少年育成委員会の評価にスピード感をもって事業の改善向上に反映し、青少年の健全育成を推進しました。

### (1) 事業

#### 【若者の社会参加の促進】

「高校生ボランティアスクール」、「若者によるまちづくり提案事業」、「若者活動支援事業」、「サークル・グループ文化祭」など、意欲のある若者がより一層社会と関わるための支援を行いました。あわせて「種まき事業」、「学生交流塾」など、若者の社会参加デビューを後押しする事業を実施しました。

#### 【若者の自立支援】

教育格差による貧困の連鎖解消を目指す学習支援「若者未来塾（若者・外国人未来応援事業）」を愛知県教育委員会と連携して継続実施しました。また、「若者社会問題支援事業」では、婚活やキャリア教育など若者の社会的自立の支援、「若者活動支援事業」では、活動の発表機会や会場の提供などの支援をしました。

#### 【居場所づくり】

「学習・卓球等若者開放事業」では、個人単位での自主学习、自主練習、親睦など若者のニーズと施設の空きスペースの有効利用と相乗効果を図りました。

#### 【情報発信】

ボランティアの募集や各種イベント、事業など、若者に有益な情報に特化した内容をSNS、メールマガジン及びホームページを使って配信しました。

### (2) 施設運営

危機管理マニュアルに基づいた各種訓練の実施、利用者懇談会・施設利用アンケートの実施により、青少年及び市民の安全・安心・快適な利用を促進するとともに、産業文化センター内での施設相互利用を含め、効率的な管理運営でサービスの向上に努めました。

また、事故は起きるという前提で危機管理意識を持ち、平時において異常の早期発見・早期対処など予防保全に努めるとともに、日常の改善を積み重ね安定的で使い易い施設運営を目指しました。

更に、職員の専門分野の知識・能力、経営感覚の向上を目指し、積極的な研修参加や先進地視察など外部からの見識を得ることで業務能力の拡充を推進しました。

### (3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、  
受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業】

事業名	期日	人数	内容	事業区分	
【居場所づくり】 種まき事業	11月18日 12月2日 1月14日	延べ 56人	仲間づくり等若者に関する 様々な講座・イベントを開催 し、青少年センターを活動拠 点としてPRした(蜜蜂キャン ドルをつくろう・パーソナル カラー診断・だしと和食の料 理教室)。	講座、 セミナー、 育成	共催
【社会参加】 サークル・グループ 文化祭	1月21日	延べ 2,609人	青少年団体に組織する実行委 員会が企画運営し、日頃の活 動を広く市民へPRし、新規 団体及び新メンバーの獲得に つなげる機会とする。また、 近隣大学・高校等の若者に広 く参加を呼びかけ、利用促進 の機会とした。	体験活動 等	共催
【社会参加】 若者によるまちづくり 提案事業「WAKATTE」	5月～2月	延べ 311人	豊田市の活性化や魅力発信に 関する事業等の提案を募集し た。審査を行い、1組の提案 を採択した。	体験活動 等	共催
【社会参加】 学生によるまちづくり 提案事業	6月～2月	延べ 593人	学生を対象にまちづくりに関 する考え方や手法を学び、企 画から実現まで一貫して行う 講座を実施した。	講座、 セミナー、 育成	共催
【社会参加】 高校生 ボランティアスクール	5月～3月	延べ 608人	西三北地区公立高校及び市内 私立高校と連携し、高校生が ボランティア活動を行う機会 を創出した。主に保育、福祉、 図書館活動及び公共イベント に参加した。	講座、 セミナー、 育成	共催
【社会参加】 インターンシップ事業	夏期・春期	延べ 67人	豊田市及び近郊の高校・大学 と連携し、社会教育学習のサ ポートを行った。	体験活動 等	自主
【自立支援】 若者未来塾(若者・外 国人未来応援事業)	通年 毎週水金曜 隔週土曜	延べ 376人	学力格差による貧困の解消に つなげるため、学習支援を実 施した。愛知県の委託事業(若 者・外国人未来応援事業)と 自主事業を組み合わせ実施 した。	講座、 セミナー、 育成	受託
【社会参加】 若者倶楽部	通年	延べ 368人	まちづくり等社会参加型事業 の担い手として活躍する若者 の集合体を形成した。	講座、 セミナー、 育成	共催

【社会参加】 学生交流塾	通年	延べ 188人	学校や学年の垣根を越えて集い、柔軟な発想と軽快なネットワークとチームワークで「まちづくり」、「ボランティア」、「企業コラボ」等の活動を展開する学生集団を形成した。	体験活動等	共催
【社会参加】 社会参加バンク	通年	延べ 5人	ボランティアや地域イベントのお手伝い等を希望する若者と若者の力を求める団体をつなぎ、若者の社会参加を促進した(登録者213人)。	体験活動等	共催
【社会参加】 活動支援事業	通年	延べ 670人	青少年団体、若者グループ、高校・大学のゼミ活動・クラブ活動等、自主表現機会の促進に向けた支援をした。	体験活動等	共催
【自立支援】 社会問題支援事業	通年	延べ 144人	婚活やキャリア教育等若者の社会的課題の解決を図り、自立を促す事業を実施した。	講座、 セミナー、 育成	共催
【居場所づくり】 学習・卓球等若者 開放事業	通年	延べ 10,523人	青少年に居場所を提供した。空き室を自主学習や音楽・ダンス・演劇等の自主練習、仲間同士の親睦の場として活用するほか、定期的に卓球器具の貸出し(卓球開放)を行い憩いの機会を提供した。	施設の貸 与	受託
【情報発信】 とよた若者応援ネット 『プラス』	通年	—	個人登録者の登録データとメールマガジン、エックス(旧ツイッター)を活用し、イベント情報、ボランティア情報、婚活情報等、青少年に有益な情報の配信を実施した。	その他	共催

【青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
令和5年度豊田市文化 振興財団大会(青少年 表彰)	6月4日	—	青少年健全育成において優れた業績をあげた団体及び功労者を称え表彰を行った。	自主 その他
豊田市青少年団体 傷害互助会事業	通年	—	豊田市内の青少年団体の活動を支援するための互助会組織。団体活動中に不慮の事故に遭いけがを負った場合の傷害見舞金の支給や、被保険者の過失による活動中の死傷事故及び第三者の財物の損害に対する賠償保険金の支給事業を実施した(12件)。	自主 その他

レクリエーション 団体指導者派遣	通年	—	レクリエーション指導者団体の 情報交換（定例会）を行うと ともに、子ども会等へ指導者を派 遣し活動支援を行った。また青 少年サークルを交流館事業に派 遣した。	相談・助言	共催
子ども会事務支援	通年	—	豊田市子ども会育成連絡協議会 の事務局として運営を支援し、 子ども会活動の活性化に寄与し た。	相談・助言	受託

### 合 計

事業総合計	18事業	16,518人	
-------	------	---------	--

### (4) 利用実績 青少年センター

施設名	件数(件)	人数(人)	利用内容
会議室・音楽室・軽運動 室等	7,481	70,599	会議・研修・バンド練習・ダンス等

### その他

施設名	件数(件)	人数(人)	利用内容
ロビー・若者ルーム等	—	27,364	たまり場等

### 総合計

総合計	7,481件	97,963人	
-----	--------	---------	--

## 6 総合野外センター

六所山とその周辺の自然環境の中で、キャンプ、ハイキングそして自然観察などの野外活動を通し、体験、学び、気づきの機会と場を提供して、青少年の健全な育成と指導者の技量向上支援に努めました。

新型コロナウイルス感染症に対応した野外活動と宿泊を伴う生活のあり方を提案実践し、安心と達成感のある施設利用を提供しました。

### (1) 事業

この施設の活動に精通した職員による事前打合せや直接指導を通して、教育課程に基づく小中学校の利用や、こども園、子ども会等の利用に込めた目的の達成を支援しました。

野外活動を通して自然環境と向き合うことで、それを理解して「自然との共生」の大切さを感じる体験と、そこにある困難に仲間と協力して対処し「生きる力」を身に付ける体験を実施しました。山遊び初心者から冒険少年まで、それぞれの“わくわく”を満たす事業展開をしました。

### (2) 施設運営

熱中症、感染症といった近年高まった不安要素と従来からある野外活動の危険要素により、施設利用をためらうケースが増加している時勢に、これらのマイナス要因への適切な対処を提案し、安心して施設を利用できる環境を整えました。

自然災害、老朽化及び利用障害に対応した施設設備の営繕や保全作業に努め、安全で快適な施設利用を担保して、利用者の活動目的達成に貢献しました。

子ども、大人、障がいのある方、外国から来られた方等、多様な人が安心して楽しく利用できる施設であるよう取り組みました。

豊田市をはじめ関連する主体との連携を密にし、“安全”、“安心”な野外活動施設を提供しました。また、これら関連主体や利用団体の意見を取り入れ、負担が少なく、より効果的な活動プログラムの開発・提案と、施設の更なる有効活用を進めました。

### (3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、  
受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業】

事業名	期日	人数	内容		事業区分
たっぷり六所山	8月18日 ～20日	23人	小学校中学年から中学生に向けた2泊3日の自然体験事業。シャワークライミングなどを実施した。	体験活動等	共催

六所山で泊まろう	5月27日 ～28日 9月16日 ～17日	35人 34人	小学校中学年から中学生に向けた、日帰り事業からのステップアップとなる宿泊事業。9月は事前研修を受けたキャンプスタッフが主体となり事業を運営した。	体験活動等	共催
ファミリーキャンプ	5月3、4、 5、6日 8月12日 ～13日 9月9日 ～10日 10月28日 ～29日	148人 32人 33人 35人	家族向けの施設開放事業として、フリーキャンプの場を提供し、天体観察なども行った。	体験活動等	共催
六所山デイキャンプ	6月25日 11月5日	25人 17人	小学校中学年から中学生を対象とした、キャンプの入門者向けの日帰り自然体験事業として、自然クラフトなどを実施した。	体験活動等	共催
六所であそぼう	4月30日 7月9日 8月26日 10月22日 12月17日	41人 38人 41人 41人 39人	小学校低中学年を対象とした日帰り自然体験事業。火起こし、弓矢作り、沢あそび、焼きいも、クリスマス準備などを実施した。	体験活動等	共催
大学連携事業	8月16日 8月11日 ～13日 12月2日 ～3日 12月23日 ～24日	6人 6人 13人 13人	自然体験活動や社会教育士資格取得を目指す大学生の実習(県内の大学と共同事業)をサポートした。 今回は12月開催の「親子自然体験塾」をサポートした。	体験活動等	自主
キャンプスタッフ トレーニング キャンプ	5月14日 7月1日 ～2日 9月3日 10月2日 1月13日 ～14日	31人 25人 19人 22人 21人	登録キャンプスタッフに必要な知識や技能を獲得するとともに、活動に対する意欲の向上を図るため、プログラムの計画立案などの研修を行った。	講座、 セミナー、 育成	共催
連携事業 アウトリーチ講座 応援アウトドア	11月26日 (モリコロ) 1月13日 (浄水北小)	57人 26人	他施設を会場に、当センターのプログラムやノウハウを活用した。モリコロパークでクラフト体験、浄水北小学校でたき火体験などを実施した。	体験活動等	自主
キャンプスタッフ プログラム研修会	7月22日 8月31日 2月4日	5人 5人 7人	共催事業のサポートをする大学生を対象とし、「キッズキャンプ」などの事前研修を行った	講座、 セミナー、 育成	共催
【新】 保護者のための 野外活動体験会	2月4日	12人	アウトドア初心者の保護者を対象とした機会の提供。家族交流支援事業に向けて、ダッチオーブンをを使った料理に挑戦した。	体験活動等	自主

親子自然体験塾	7月29日 ～30日 12月23日 ～24日 2月10日 ～11日	38人 30人 21人	家族で同じテーマ(草木染・しめ縄作り・もちつきなど)に取り組むことで、家族の絆を深めるとともに、参加家族間の交流を促進した。	体験活動等	共催
キッズキャンプ	2月18日	27人	大学生が事前研修を経て、共同で小学校中学年から中学生に向けた日帰り事業を運営。冒険オリエンテーリングを行った。	体験活動等	共催
キャンプ インストラクター 養成講習会	2月23日 ～25日	22人	愛知県キャンプ協会と連携して野外活動の基礎的な知識や技能の実践的な講習を行い、野外活動を支援する指導者の養成に寄与した。	講座、 セミナー、 育成	共催
野外活動体験会 ふらっと六所山	11月19日 3月3日	41人 41人	少年団体の引率者がプログラム立案の参考にしたり、本番が安全でスムーズに運営できるように実施した。参加者の野外センターへの理解を深め、長期的な利用者増加につながるようにプログラム体験や施設見学を行った。	講座、 セミナー、 育成	共催
家族で六所山 day	6月11日 9月24日 11月12日 12月2日 1月7日 3月10日	荒天中止 52人 10人 56人 60人 34人	家族向けの日帰り自然体験事業で、家族で手軽に六所を楽しめるプログラムとして、アスレチック・自然観察・たき火体験・自作かまどで炊事などを実施した。	体験活動等	共催
六所山 キャンプクラブ	8月5日 ～6日 3月24日	16人 8人	中学生から大学生まで対象の野外活動ステップアップ事業。登録キャンプスタッフとの交流・情報交換の場とし、キャンプ技術のレベルアップや指導者養成の入門編。宿泊と日帰りを1回ずつ実施した。	講座、 セミナー、 育成	自主
支援事業 野外活動体験塾	年3回	中止	不登校やひきこもり、障がいのある青少年の支援団体や保護者グループの野外活動を支援する。 ※機会なく中止	体験活動等	自主
育成事業 体験学習講座 団体支援事業	年3回	中止	青少年健全育成を目的に、野外センターの自然や里山環境を生かした体験活動型の講座、研修会をサポートする。 ※機会なく中止	体験活動等	自主
小中学校等 野外活動直接指導	通年	27,708人	こども園、小中学校等の活動支援として、専門知識を有した職員が直接指導を実施した。	体験活動等	受託

## 合 計

事業総合計	17事業	29,014人	他に機会なく、2事業を中止した。
-------	------	---------	------------------

### (4) 利用実績

施設名	件数(件)	人数(人)	利用内容
少年自然の家	200	15,706	宿泊研修等
青少年キャンプ場	395	20,513	野外活動等
運動広場	16	6,237	軽スポーツ等
資料館	20	685	動植物標本・民芸資料の展示
多目的ホール	56	3,485	軽スポーツ・雨天時等の活動等
研修室	34	1,765	軽スポーツ・雨天時等の活動等
計	721	48,391	

## 7 産業文化センター（とよた科学体験館及び喜楽亭を含む）

市民の文化活動や中心市街地活性化に向けた取組などの多様な利用者ニーズに対応し、多機能な複合施設としての特色を踏まえた施設運営を実施しました。

また、建築物等適正管理マニュアルに基づく自主点検を定期的実施し、不具合箇所の早期発見、早期対応に努めました。更に施設の長寿命化・大規模改修工事計画などの課題に積極的に取り組み、市民にとって、より「安全」・「安心」・「快適」な施設の提供に努めました。

「とよた科学体験館」は、市の科学教育を担う中心施設として、幼児から青少年や高齢者までの幅広い市民が気軽に科学に触れる機会拡充に努めました。「科学を文化として楽しもうプロジェクト」を推進し、教育的な事業のみならず、誰もが新しい発見と驚きに出会い、日常の中の科学を楽しめる事業運営に取り組みました。

また、街中の文化的建造物（国の登録有形文化財）としての認知が高まった「喜楽亭」では、施設の特徴を生かした文化・伝統行事体験事業を実施しました。

### (1) 事業

とよた科学体験館では、天文・サイエンス・ものづくり事業の分野について、幅広い市民のニーズを考慮した多種多様な事業展開を図りました。

天文事業では、プラネタリウムのシステムを活用した特別プログラムを随時放映し、宇宙や星空への興味関心を深めました。また、天体望遠鏡を使って街中で気軽に天体を観望する「街中の星見会（まちぼし）」などの開催により、新たな顧客開拓とリピーターの獲得に努めました。

サイエンス事業では、「サイエンススクール」などの事業を通して、関連団体との連携強化を図り、「学習指導要領発展事業」などでは、理科の面白さや自ら考える楽しさを紹介し、科学好きの裾野拡大に努めました。また、「科学を文化として楽しもうプロジェクト」の一環として、最先端科学の研究者や注目度の高い技術分野の専門家を講師に招く「サイエンスセミナー」などを継続開催しました。

新たに自然科学に対して知的好奇心や探求心を育む事業として「自然科学体験教室」を開催しました。

喜楽亭では、「喜楽亭茶会」など文化体験事業と地域や家庭での節句行事の意味を学び、飾りやお供えを体験し、人間愛や親子愛を育む「喜楽亭 五節供展」を開催しました。

### (2) 施設運営

各種入居団体による複数の公共機能を有した複合施設の建物設備全体を包括的に維持管理し、管理経費の節減を図り、施設全体の連絡会議を定期的開催し、情報共有を図りました。また、数年先に予定されている大規模改修工事に向けて積極的な提案・調整に努めました。更に中心市街地にある大型施設として、有料駐車場の管理や災害時の帰宅困難者対策への協力を行いました。

### (3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、  
受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業】

#### ア 科学体験館事業

事業名	期日	人数	内 容	事業区分	
キッズ・ものづくりフ ンダーランド 2023	5月28日	102人	小学生の親子を対象に、クルマをテーマとしたワークショップを開催した（公益社団法人自動車技術会中部支部と連携）。	講座、 セミナー、 育成	自主
サイエンスセミナー	6月25日	148人	「科学を文化として楽しもうプロジェクト」の一環として、田中康平氏を講師に招き、最新の恐竜研究についての講演会を開催した。	講座、 セミナー、 育成	受託
スペシャルサイエ ンスショー	5月5日 8月2日 ～4日	948人	大型連休期間と夏休み期間に外部講師による特別イベントを開催した。	体験活 動等	受託
学習指導要領発展事 業	7月15日 8月12日	22人	小学4年生から6年生までを対象に、理科の学習指導要領の理解をより深めるためのワークショップを開催した。	講座、 セミナー、 育成	受託
親子天文教室	8月19日	74人	親子を対象に季節の星空や宇宙の話題をわかりやすく紹介するイベントを開催した。	体験活 動等	受託
レッツ・エンジョイ・ サイエンス	9月8日	90人	「科学を文化として楽しもうプロジェクト」の一環として、豊田警察署を指導講師に迎え、子どもから大人まで楽しめる科学捜査ワークショップを開催した。	体験活 動等	受託
実験観察研修会	9月15日	29人	顕微鏡の上手な使い方や安全な燃焼実験のための注意事項など、実験観察の方法をレクチャーし、理科学習の技術向上を図るための研修会を開催した。	講座、 セミナー、 育成	受託
【新】 自然科学体験教室	9月23日 ～24日	12家族 40人	小学生親子を対象に、自然科学に対する知的好奇心や探求心を育むための宿泊観察教室を開催した。 ※1泊2日	体験活 動等	自主

ものづくりフェスタ 2023	11月26日	101人	ものづくりフェスタ実行委員会主催のイベントに実行委員の派遣とブースの出展協力をした。	体験活動等	自主
プラネタリウム コンサート	12月23日	211人	プラネタリウムの星空のもと、星座解説や山本直人氏 (ob) と岩瀬貴浩氏 (sns) の生演奏のコンサートを開催した。 ※2回公演	体験活動等	受託
【事業変更】 天文カメラマンが見た世界	1月25日 2月1日	108人	シニア層などの平日にゆとりのある方を対象に、知的好奇心を満たす時間と癒やしの時間を提供する大人向け天文講座を開催した。	体験活動等	自主
サイエンスクラブ 初級コース	6月3日 7月8日 9月9日 10月21日 12月2日 1月13日	282人	小学3・4年生向けに、年間を通して、科学全般に関する実験・科学工作の講座を開催した。※6回×2部(午前・午後)	講座、 セミナー、 育成	受託
サイエンスクラブ 中級コース	6月17日 7月1日 9月16日 10月7日 11月25日 12月16日	144人	小学5・6年生向けに、年間を通して、科学全般に関する科学実験を中心とした講座を開催した。	講座、 セミナー、 育成	受託
アストロクラブ 初級コース	6月4日 8月6日 10月1日 11月5日 12月3日 2月4日	294人	小学校4年生から6年生までを対象にした天文教室。天文の基礎知識や星座の見つけ方などを学ぶ講座を開催した。	講座、 セミナー、 育成	受託
アストロクラブ 中級コース	6月11日 7月9日 9月10日 10月22日 12月10日 2月11日	120人	小学校5年生から中学生までを対象にした天文教室。望遠鏡等の活用の仕方を通して、天文の楽しみ方を学ぶ講座を開催した。	講座、 セミナー、 育成	受託
フィーチャリング プラネタリウム	11月3日 11月25日 3月2日	166人	プラネタリウム100周年、ウクライナのプラネタリウム解説者によるウクライナの星空や文化、「熟睡」テーマなどにフィーチャー(特集)したプラネタリウム投映事業を開催した。	体験活動等	受託
サイエンステラス	8月26日 ～27日 11月29日～ 12月29日 3月16日 ～17日	254人	科学・ものづくりに関わる大学等の教育機関や団体・個人の科学的分野の活動紹介ブースを開設した。	体験活動等	受託

企画展	4月8日 ～6月25日 7月21日 ～8月31日 12月16日 ～3月10日	—	天文・サイエンス・ものづくりに関連した企画展を開催した。	体験活動等	受託
街中の星見会 「まちぼし」	年10回	300人	天体望遠鏡を使って街中でも気軽に観測できる月や惑星を見る観望会を開催した。※5回は天候不良等により中止	体験活動等	受託
出前天体観測会	年12回	349人	小学校や交流館に出向き、天文の話や天体望遠鏡による観望会を開催した。※6回は天候不良等により中止	体験活動等	受託
こども園アウトリーチ事業	通年	1,478人	こども園に出向き、園児に科学のふしぎをショー形式で紹介した。実験を通して楽しみながら科学への興味を深めた。 ※19園	体験活動等	自主
ミニワークショップ	通年	16,773人	短時間でできる科学的要素を取り入れた簡単な工作教室を開催した。	体験活動等	自主
プラネタリウム投映事業	通年	41,277人	星空解説による本物の星空へのいざないと、迫力のある全天周シミュレーション映像体験を通じて天文や宇宙への興味・関心を深めた。一般・団体・学習などのニーズに対応した解説や全天周番組投映、シミュレーション映像投映を開催した。	体験活動等	受託
サイエンスショー	通年	19,994人	一般・団体向けに、実験によって科学の原理を紹介する実験ショーを開催した。	体験活動等	受託
ワークショップ	通年	396人	主に小・中学生向けに科学やものづくりの楽しさを体験できる実験・工作教室を開催した。	講座、セミナー、育成	受託
サイエンススクール	通年	280人	中学・高校の科学部等を対象にした学習会を開催し、その成果発表の場として、サイエンスショー発表会（カーニバル）を開催した。	講座、セミナー、育成	受託
展示整備事業	通年	—	展示品の製作検討や既存の展示物の点検・修理を行うため、定期的に展示整備委員会を開催した。	体験活動等	受託

## イ 産業文化センター事業

魅力拡大コラボ事業 (喜楽亭・産文)	5月7日 5月14日 7月9日 9月10日	390人	施設の魅力づくりのために、入居団体や文化団体と協力して、市民が気軽に文化に触れられる機会を提供した。	体験活動等	自主
-----------------------	--------------------------------	------	--	-------	----

## ウ 喜楽亭事業

【新】 喜楽亭 五節供展 「親子で楽しむ節 供飾り展」	6月15日 ～22日 8月17日 ～24日	310人	旧暦の子どもの節句(端午・七夕)に節句人形等の展示と飾り付けや行事食を体験し、行事の意味を学び、親子をはじめ、人と人との絆を深めた。	体験活動等	自主
喜楽亭茶会	5月7日 11月19日 3月3日	359人	茶友会と連携し、季節ごとに特色ある茶会や子どもによる茶会を開催した。	体験活動等	受託
【新】 喜楽亭 五節供展	10月19日 ～26日 2月9日 ～16日	224人	旧暦の重陽・人日の節句に節句人形等の展示と飾り付けや行事食を体験し、行事の意味を学び、人と人との絆を深めた。	体験活動等	受託

## 合 計

科学体験館 計	27事業	83,980人	
産業文化センター 計	1事業	390人	
喜楽亭 計	3事業	893人	
事業 総合計	31事業	85,263人	

## (4) 利用実績

施設名	件数(件)	人数(人)	利用内容
小ホール	181	19,060	講演会・発表会
多目的ホール	286	18,368	展示会・研修会・パーティー等
プラネタリウム	722	42,430	学習投映・一般投映等
サイエンスホール	311	145,449	学習見学・一般見学等
喜楽亭	113	4,302	茶会・講座等
その他	4,287	135,584	中日文化センター等
計	5,900	365,193	

## 8 交流館（体育施設等を含む）

平成30年度から交流館の利用ルールの緩和や地域の特性に合った運営が可能になり、多様な活動や多様な主体の参加が徐々に広がりました。生涯にわたり市民が活躍する自立した地域社会の実現につなげるため、市民活動の促進及び活躍を支援する機能を更に強化しました。

市民に最も身近な施設として、市民ニーズの把握に努め、交流館ならではの機動力や専門性・柔軟性を発揮し、今まで培ってきた市民や地域団体等とのつながりなどの貴重な資源を最大限に活用することで、より魅力ある交流館を目指しました。

従来にも増して、市民目線を大切にし、市民との信頼関係を築き、交流館ごとの特色ある運営を行い、多彩なライフスタイルにおける市民の活躍を総合的に支援しました。

### （1）事業

交流館ならではの視点で、人材を始めとする様々な地域資源や情報を収集し、具体的な活用を促進して、市民の活躍の機会を総合的にコーディネートしました。また、交流館運営委員会を活用し、より地域の特性や実情に応じた特色ある事業の展開を進めました。

引き続き、住民が主体的に企画運営に関わる事業運営を強化し、地域活動の担い手の育成につなげるとともに、柔軟な施設運営で「開かれた交流館」をアピールし、利用者の裾野の拡大を目指しました。更に、民間事業者や市民団体の情報を積極的に収集し、交流館や地域での活動に呼び込み、新たな連携や新たな視点での事業展開を支援し、地域の学びや交流の機会を創出しました。

### （2）施設運営

市民が気軽に利用できる居心地の良い交流館となるよう、「おもてなしのこころ」や職員行動規範「輝くぶんしん職員の心得10か条」を基にした行動を実践し、より一層の市民サービスの向上を目指し、地域から信頼される施設を目指すとともに、市民一人ひとりが「豊田市民の誓い」の実践活動者になる普及啓発活動を通じて、良い地域づくりにつながることを発信し、担い手づくりの推進を図りました。

また、多様な市民が楽しみながら街づくりに関わる環境づくりや、利用者にとっての使いやすさ・使い心地の良さの視点も加え、日常点検や施設巡回を徹底するなど、安全・安心・快適に利用できる環境づくりを推進しました。

### (3) 事業一覧

※交流館における事業は、豊田市から委託を受けて実施する受託事業です。

#### 【生涯学習施設を活用して、生涯学習の機会と場を提供する事業】

交流館名	事業名	期日	内容
逢妻	逢妻カフェ	4月11日 ほか	コンサートや健康づくりなど市民の活躍と交流の機会を創出する事業を実施した。
	ONE TEAM ～若者企画～	7月9日 ほか	中学生主体でふれあいまつりでのイベントを企画運営し、地域住民との交流を図る事業を実施した。
	逢妻女川探検隊	6月18日	小学生親子を対象に逢妻女川に生息する生き物を観察し、地域への愛着を深める事業を実施した。
	その他 5事業/総計 8事業/参加 919人 (1事業中止)		
旭	こども体操教室	8月18日 ほか	地域住民の要望に応じて、小学生を対象に運動遊びや器械運動に親しむ講座を実施した。
	お寿司で学ぶSDGs	8月24日	企業と共催して、食品ロスの現状を知り資源の大切さを学ぶ講座を実施した。
	旭の魅力再発見 大人のふるさと探訪	3月13日	地域団体と共催して、地域バスと地域施設の利用を促し、高齢者が交流できる講座を実施した。
	その他 7事業/総計 10事業/参加 500人		
朝日丘	ひだまりサロン	4月4日 ほか	交流の場、集いの場であるサロンを開催して地域住民の交流を図る講座を実施した。
	あさひがおか地域探訪	9月24日 ほか	地域住民も知らない名所を訪れる講座を2回実施した。
	キッズパーク	7月30日 ほか	地域の子どもたちが、地域住民と交流し交流館で楽しめる講座を実施した。
	その他 4事業/総計 7事業/参加 2,782人		
足助	THE 禅	10月26日	香嵐溪香積寺において座禅と精進料理の体験講座を実施した。
	足助こどもまつり	7月30日	琴、折り紙、ゴム銃作りなど子どもたちが様々な体験ができるイベントを実施した。
	中馬のおひなさん もち花づくり講座	2月13日 ～22日	足助地区10校の小学1・2年生が地域の伝統工芸を体験する講座を実施した。
	その他 5事業/総計 8事業/参加 412人 (1事業中止)		
井郷	KITE-MITE いさと	4月22日 ほか	気軽に交流館へ足を運び、利用者開拓や交流につなげるイベントを全5回実施した。
	ペピイキッズ	6月8日 ほか	親子のふれあいの場として、ぬり絵セラピー、バランスボール、英語リトミック講座を実施した。
	いさと キッズプロジェクト	12月3日	「平成へタイムスリップ」をテーマに、子どもスタッフが企画運営するイベントを実施した。
	その他 3事業/総計 6事業/参加 472人 (2事業中止)		

石野	プロから学ぶ お家で簡単ヘアカット	5月30日	親子のコミュニケーションを育む機会として、ふれあい遊びと自宅でのセルフカット講座を実施した。
	夏休みキッズチャレンジ	7月25日 ほか	小学生を対象に地域講師によるものづくり体験を通して世代間交流の機会を提供する講座を実施した。
	ペットも守る!防災対策 in 石野	11月5日	防災の新たな視点としてペットを守るための平常時の備えや同行避難についての講座を実施した。
その他 2事業/総計 5事業/参加 190人			
稲武	園児だってコイドル	5月13日	こども園児を対象に自転車に乗る練習や、交通安全のお話をし、交通ルールを学ぶ講座を実施した。
	いなぶ世間遺産ツアー そうだ!稲武へいこう	5月28日	稲武の世間遺産の魅力を地域内外に発信し、その素晴らしさを再認識する講座を実施した。
	稲武の自然を身近に 苔玉作り	8月4日	苔玉を通じて、地域の自然を身近に感じ環境への配慮を考えるきっかけづくりとなる講座を実施した。
その他 7事業/総計 10事業/参加 291人			
梅坪台	シニアのヒップホップ	6月7日 ほか	新しい視点でシニア世代が楽しみながら健康づくりと仲間づくりをする講座を実施した。
	ベビ♡ママ smile	9月6日 ほか	母子のスキンシップや子育ての悩みを共有し、母親のストレス軽減につながる講座を実施した。
	うめつぼ広場 SP	2月18日	住民が交流を目的に開催している「うめつぼ広場」の周知と集客力向上を図りコンサートを実施した。
その他 5事業/総計 8事業/参加 425人			
小原	あじさいコンサート& ブチマルシェ	6月24日	地域在住の方による生演奏とマルシェを開催し、住民の活躍と交流の場づくりの講座を実施した。
	キッズクラブ2023	8月27日 ほか	科学体験や地域の食材を用いた調理実習を行い、学区を越えて交流の場を図る講座を実施した。
	小原魅力発見隊	11月4日 ほか	地域で活躍する人や文化に触れ、地域の魅力を再発見し、教養や技術の向上を目指す講座を実施した。
その他 3事業/総計 6事業/参加 339人			
上郷	kokoro つなぐカフェ	4月27日 ほか	地域住民の活動発表と交流の場として、カフェスタッフと共にコンサートやマルシェを実施した。
	WE LOVE かみごう	7月26日 ほか	上郷地域の名所をめぐる「上郷まちづくり」講座など、地域への愛着や関心を深める事業を実施した。
	中学生ボランティア講座	11月27日 ほか	中学生が主体となり、地域の小学生を対象にした「クリスマス会」の内容を決めて実施した。
その他 3事業/総計 6事業/参加 1,497人			
猿投北	たけのご掘りへ行こう	4月16日	地域の親子を対象に、地域の稼働団体が講師となって、たけのご掘りの体験講座を実施した。
	猿投北ハーブフェスタ	6月11日	園芸ボランティア団体と共催でハーブを生かした体験や出店者による販売、料理講座を実施した。
	観桃会	3月24日	コミュニティ会議と共催で、桃の川柳、桃の花ウォーク、桃に関する展示や体験などを実施した。
その他 9事業/総計 12事業/参加 890人			

猿投台	読み聞かせボランティア養成講座	5月9日 ほか	読み聞かせボランティアを養成し、交流館の子育てサロンで読み聞かせを実施した。
	中学生プロデュース猿投台向上委員会	7月22日 ほか	ふれあいまつりの企画、準備、運営に参加し地域での世代間交流の機会を提供する講座を実施した。
	夏休みわくわくチャレンジ	8月3日 ほか	自主グループや杜若高校の生徒を講師に、小学生の体験講座を実施した。
	その他 6事業/総計 9事業/参加 529人		
下山	スマイル☆キッズ	5月17日 ほか	4回講座。未就園児親子のふれあいと子育て世代の仲間づくりの場を提供する講座を実施した。
	ささゆり保護活動	5月14日 ほか	自主グループが講師となり、ささゆりの保護活動を広め、ボランティアを養成する講座を実施した。
	自然体験塾 2023 in 妙楽寺	6月17日	自然を体感し、昆虫採集と鉱石探しをする講座を実施した。
	その他 8事業/総計 11事業/参加 890人		
浄水	部活フェス	8月3日 ほか	浄水地区の小学生を対象に、中学校の部活体験講座を夏と冬に実施した。
	里山プロジェクト	9月2日 ほか	「浄水里山づくりの会」と共催で、夏に伊保川で親子の川遊び体験、冬に浄水歴史めぐりを実施した。
	サンタとあそぼ	12月17日	ハンドベルコンサート、サンタと記念撮影、工作など、親子で楽しむクリスマスイベントを実施した。
	その他 7事業/総計 10事業/参加 1,085人		
未野原	子育てサロンスペシャル	4月26日 ほか	地域団体、子育てサポーターと連携し親子の触れ合い、情報交換の場を提供する講座を実施した。
	すえのはら縁joyサロン	5月16日 ほか	健康情報やコンサート、ものづくりを行いながら地域住民の交流の場を提供する講座を実施した。
	夏休みサバイバルチャレンジ	8月27日	中学生に運営補助として参加してもらい、小学生がゲーム形式で災害対策を学ぶ講座を実施した。
	その他 6事業/総計 9事業/参加 1,330人(1事業中止)		
崇化館	ふらっと よろず相談	4月28日 ほか	DX化に伴う情報格差解消のため、気軽に参加できるデジタル講座を実施した。
	崇化館まなび LaboⅡ色と言葉のアートワーク	5月11日 ほか	色彩と言葉による自己表現を通して親子が互いの心を知り、子の生きる力につながる講座を実施した。
	官民連携介護予防「健康まつり OVER 65 FES」	7月28日 ほか	65歳以上の高齢者を対象に、協力企業とともに健康づくりと交流の場を提供する講座を実施した。
	その他 5事業/総計 8事業/参加 815人		
高橋	高橋ほっとサロン	5月24日 ほか	コンサートや健康体操など、多様な世代が気軽に参加できる講座を実施した。
	絵本作り講座	9月5日 ほか	こども図書室と共催し、オリジナルの手作り絵本作製する講座を実施した。
	高橋クリスマスマーケット	12月16日	地域住民の作品展示や手作り品の販売、福祉事業者によるマーケットなどを実施した。
	その他 6事業/総計 9事業/参加 1,386人		

藤岡	夏休み こどもチャレンジデー	7月22日	コミュニティ会議や地域団体と連携し、小学生が夏休みの学習やプチ体験ができる講座を実施した。
	匠に学ぶ木工塾！	6月23日 ほか	間伐材を活用した作品づくりを通じて、木工に必要な技術を学ぶ講座を実施した。
	陶芸講座 干支の辰を創ろう	11月11日	地元の陶芸作家の指導の下、翌年の干支である辰の陶芸作品をつくる講座を実施した。
	その他 4事業/総計 7事業/参加 173人		
藤岡南	YOGAで心と体を豊かにしませんか	9月7日 ほか	地域を支える人材を育て、主体的継続的活動につなげ、地域力の向上に貢献する事業を実施した。
	子どもの広場	11月10日 ほか	若い世代の交流と子育て環境の充実を図るとともに、地域の活動団体を知る事業を実施した。
	花壇ボランティア養成講座	6月24日 ほか	主体的に活動する団体につなげ、地域で活躍する人材の育成に貢献する事業を実施した。
	その他 4事業/総計 7事業/参加 327人(1事業中止)		
豊南	ママ向けリラックスヨガ～ママ友と話そう～	6月7日 ほか	ヨガでリラックス後、座談会で仲間づくりの交流会を実施した。
	仏師が語る	10月17日	豊南地区出身の仏師による人生100年時代を生き抜くヒントを学ぶ講演会を実施した。
	ほうなん音楽祭	2月25日	自主グループ、地域の方々による参加・交流型の音楽祭を実施した。
	その他 12事業/総計 15事業/参加 1,754人		
保見	元気アップ教室	7月7日 ほか	高齢者の健康づくりや認知症予防を目的とした講座を実施した。
	ほみっこ夏チャレンジ	7月22日 ほか	小学生を対象に講座を自主グループが講師となる様々なチャレンジ講座を実施した。
	クリスマスマーケット	12月10日	バザーやコンサートなど多文化を体験できるマーケットを実施した。
	その他 3事業/総計 6事業/参加 886人		
前林	ほっこりサロン	5月13日 ほか	運営スタッフと共に地域住民の交流の場を提供し、夏祭りやコンサート、ほっこりマルシェを実施した。
	パパママの笑顔が大好き	5月20日 ほか	子育て中の親子の交流、父親の子育て参加促進、母親のリフレッシュなど子育て応援講座を実施した。
	中学生ボランティア養成講座	9月16日 ほか	講義とふれあいまつりでのボランティア実践を通じて中学生が活躍できる講座を実施した。
	その他 4事業/総計 7事業/参加 726人(1事業中止)		
益富	益富のホタル	5月10日 ほか	地域内の小学校でホタルと環境についての出前講座を行い、自然環境の保全意識を育む講座を実施した。
	Motto サロンで楽しもう！	5月10日 ほか	来館者の多いサロンの日に、各種団体とコラボして交流の場、学びの場となる講座を実施した。
	わんぱーく！	8月10日 2月25日	園児や小学生低学年を対象に、レクリエーションを通じて体を動かしながら、交流する講座を実施した。
	その他 7事業/総計 10事業/参加 1,066人		

松平	こどもひろばぼけっと	4月26日 ほか	未就園児の親子を対象に、ふれあい遊びや工作、読み聞かせ等、季節の行事を楽しむ講座を実施した。
	松平高齢者教室	5月26日 ほか	体操や音楽、落語を通じて交流を図り、高齢者の生きがいづくりとなる講座を実施した。
	松平サロンコンサート	8月27日 ほか	楽器の生演奏やものづくりの体験を通して、地域住民が交流する講座を実施した。
	その他 5事業/総計 8事業/参加 699人(2事業中止)		
美里	美里交流館であそぼ	5月13日 ほか	親子ふれあい遊びや知育遊びを通じて、子育て世代が交流する講座を実施した。
	きらめきコンサート	5月21日 ほか	地域の音楽家の成果発表や交流館利用者の交流の場として実施した。
	美里きらめき Net	5月28日 ほか	地域住民の学びたい・教えたい気持ちに応え活躍の場を提供する講座を実施した。
	その他 7事業/総計 10事業/参加 855人		
竜神	ふらっと竜神	6月15日 ほか	SDGsの取組として毛糸小物作り、季節の行事飾り作りや有志グループの音楽発表会を実施した。
	子育て支援講座	9月20日 ほか	未就園児親子を対象に、子育てサポーターが見守り、ヨガやリズムで親子がふれあう講座を実施した。
	大人のための食講座	2月20日	「食」を通して高齢者が生活をより豊かに楽しむきっかけや仲間づくりを意識した講座を実施した。
	その他 6事業/総計 9事業/参加 996人		
若園	中学生ボランティア養成講座	5月~3月	ボランティアの心得をオリエンテーションし、地域でのボランティア活動の場を提供し、支援した。
	茶の湯入門	5月~12月	新館のお茶室を活用し、地域の特産品であるお茶を使い茶道の基本作法を身に付けた。
	高岡歴史めぐり	6月~10月	高岡地区の歴史を学び古文書、古地図をひもとき、前林、若林交流館と共催で開催した。
	その他 9事業/総計 12事業/参加 1,627人(1事業中止)		
若林	若林倶楽部	5月~2月	地域グループの活動発表の場を提供し、地域住民が気軽に集い、交流するための講座を実施した。
	親子木工講座	8月6日	小学生親子を対象に工具の使い方を学びながら間伐材を使った作品を作る講座を実施した。
	わくわくこどもランド	8月25日	自主グループ・地域団体と連携し、地域の就園児~小学生にもものづくりなどの体験講座を実施した。
	その他 6事業/総計 9事業/参加 1,010人		

【その他事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
令和5年度豊田市文化振興財団大会（地域表彰）	6月4日	—	地域に貢献する活動を行い、優れた業績をあげた団体及び功労者を称え表彰した。 地域貢献功労賞、地域貢献奨励賞 ※10個人又は団体	その他 自主

合 計

事業総合計	243事業/参加 24,871人（10事業中止） ふれあいまつり28交流館/参加 89,113人
-------	---

（4）利用実績

施設名	件数(件)	人数(人)	利用内容	
逢妻交流館 ※2室1時間貸し	会議室等	3,095	36,777	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	30,856冊	6,817	図書の貸出し
	その他	—	19,574	個人利用
旭交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	1,232	11,469	会議・研修・講座など
	図書室	9,767冊	2,279	図書の貸出し
	その他	—	6,979	個人利用
朝日丘交流館	会議室等	4,843	57,923	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	45,697冊	11,143	図書の貸出し
	その他	—	45,827	個人利用
足助交流館	会議室等	1,388	21,727	会議・研修・講座など
	図書室	15,700冊	3,133	図書の貸出し
	その他	—	29,277	個人利用
足助トレーニングセンター ほか3施設	1,424	37,917	グラウンド・テニスコート・体育館利用等	
井郷交流館 ※2室1時間貸し	会議室等	3,076	34,125	会議・研修・講座など
	図書室	108,879冊	23,797	図書の貸出し
	その他	—	160,369	個人利用
猿投体育施設	1,927	33,194	体育館・武道場	
石野交流館 ※2室1時間貸し	会議室等	1,501	18,383	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	14,642冊	3,220	図書の貸出し
	その他	—	19,692	個人利用
石野運動広場	287	9,535	グラウンド利用	
稲武交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	839	10,399	会議・研修・講座など
	図書室	4,715冊	1,624	図書の貸出し
	その他	—	5,769	個人利用

梅坪台交流館	会議室等	3,628	44,595	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	37,514冊	10,023	図書の貸出し
	その他	—	35,752	個人利用
小原交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	1,296	20,106	会議・研修・講座など
	図書室	10,189冊	2,707	図書の貸出し
	その他	—	14,841	個人利用
上郷交流館	会議室等	4,103	54,779	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	104,931冊	23,217	図書の貸出し
	その他	—	116,631	個人利用
上郷公園		625	22,748	グラウンド利用
猿投北交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	1,838	18,173	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	15,265冊	3,883	図書の貸出し
	その他	—	21,211	個人利用
猿投台交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	2,476	27,827	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	33,905冊	8,559	図書の貸出し
	その他	—	9,995	個人利用
下山交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	787	9,100	会議・研修・講座など
	図書室	13,548冊	3,231	図書の貸出し
	その他	—	14,275	個人利用
浄水交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	5,231	54,307	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	67,995冊	15,490	図書の貸出し
	その他	—	30,255	個人利用
末野原交流館	会議室等	3,364	43,463	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	65,088冊	15,237	図書の貸出し
	その他	—	35,088	個人利用
末野原運動広場		797	21,668	グラウンド利用
崇化館交流館	会議室等	6,545	70,184	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	30,351冊	7,856	図書の貸出し
	その他	—	81,281	個人利用
高橋交流館	会議室等	2,850	42,576	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	37,590冊	8,645	図書の貸出し
	その他	—	49,066	個人利用
高橋運動広場		816	5,436	テニスコート・ゲートボール場利用
藤岡交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	2,107	23,348	会議・研修・講座など
	図書室	24,725冊	6,049	図書の貸出し
	その他	—	27,558	個人利用

藤岡南交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	1, 896	25, 232	会議・研修・講座など
	図書室	18, 860冊	4, 214	図書の貸出し
	その他	—	22, 933	個人利用
豊南交流館	会議室等	3, 650	45, 780	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	80, 458冊	18, 422	図書の貸出し
	その他	—	53, 574	個人利用
保見交流館 ※2室1時間貸し	会議室等	3, 401	44, 766	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	67, 658冊	17, 031	図書の貸出し
	その他	—	60, 998	個人利用
保見運動広場		1, 766	22, 347	グラウンド、テニスコート利用
前林交流館 ※1室1時間貸し	会議室等	2, 878	35, 540	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	29, 700冊	6, 014	図書の貸出し
	その他	—	40, 328	個人利用
益富交流館	会議室等	2, 936	35, 865	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	39, 763冊	10, 749	図書の貸出し
	その他	—	26, 432	個人利用
松平交流館	会議室等	2, 266	23, 567	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	28, 273冊	6, 146	図書の貸出し
	その他	—	16, 609	個人利用
美里交流館 ※1室1時間貸し	会議室等	4, 250	48, 328	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	31, 360冊	7, 852	図書の貸出し
	その他	—	32, 123	個人利用
竜神交流館	会議室等	3, 445	44, 945	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	68, 569冊	14, 832	図書の貸出し
	その他	—	37, 879	個人利用
土橋公園		1, 540	12, 947	グラウンド、テニスコート利用
若園交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	2, 959	35, 888	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	39, 938冊	9, 653	図書の貸出し
	その他	—	27, 972	個人利用
若林交流館	会議室等	3, 107	49, 746	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	56, 362冊	14, 498	図書の貸出し
	その他	—	39, 196	個人利用

## 利用実績 合計

施設名		件数(件)	人数(人)	利用内容
交流館	会議室等	80,987	988,918	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	1,132,298冊	266,321	図書の貸出し
	その他	—	1,081,484	個人利用
	小計	80,987	2,336,723	
体育施設等		9,182	165,792	
合計		90,169	2,502,515	

## 9 とよたシニアアカデミー

幅広いシニア世代を対象に、学び、体験の事業を実施しました。更に受講後に相談、情報提供等の支援を行い、生きがいづくりや様々な市民活動の実践を促すことにより、シニア世代の社会や地域での活躍を支援しました（とよた市民活動センター事業受託業務）。

### (1) 事業

幅広いシニア世代が学習を通じ地域活動等に必要な知識や技術などを身に付け、仲間づくりをしながら、いきいきと暮らすための学習機会としての「とよたシニアアカデミー通年コース」、社会的課題や地域課題等をより専門的に学ぶことで市民活動につなげる「専門コース」、生きがいづくりや地域活動を始めるきっかけとなる「はじめの一步講座」など、これまでの交流館運営等で蓄積してきた事業のノウハウを生かした講座を展開しました。

### (2) 事業一覧

※事業区分について：受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

#### 【生涯学習施設を活用して、生涯学習の機会と場を提供する事業】

事業名		期日	人数	内容		事業区分
通年コース	環境園芸学科 (学生数24人)	4月～3月 各学科 35回	延べ 4,969人	1年間の学習や活動を通じ、仲間づくりをしながら、知識・技能などを習得し、社会や地域で活動するきっかけを作った。	講座、セミナー、育成 体験活動等	受託
	健康増進学科 (学生数36人)					
	文化工芸学科 (学生数36人)					
	共通講座	10回				
専門コース	やってみよう 福祉のお仕事	9月4日 ～ 11月20日 (9回)	延べ 55人	福祉施設の仕事について、講義、実習体験を通じて学び、学習後の就労につなげるための講座を実施した。	講座、セミナー、育成	受託
	やってみよう 保育の補助員	10月2日 ～ 11月27日 (8回)	延べ 155人	こども園の補助員の仕事について、講義、実習体験を通じて学び、学習後の就労につなげるための講座を実施した。		
はじめの一步講座	豊田市中心図書館 バックヤードツアー	4月11日	12人	普段見ることのできない図書館のバックヤードを見学し、図書館の取組、機能、役割を学ぶ講座を実施した。	講座、セミナー、育成	受託

はじめの一步講座	音読でイキイキ生活	5月24日	15人	音読の楽しさを知り、音読ボランティアを学ぶ講座を実施した。	講座、セミナー、育成	受託
	渡刈クリーンセンター見学ツアー	8月3日	9人	eco-Tの職員やインタープリターの案内で渡刈クリーンセンターの設備や展示を見学することにより、市民ボランティアの活動を学ぶツアーを開催した。		
	豊田殿姫チンドンを体験してみよう!	8月30日	17人	地域のイベントや福祉施設への慰問などで市民を盛り上げている団体の活動を体験して、市民団体への参加を後押しする講座を開催した。		
	ものづくりサポーターに挑戦	9月16日	4人	うぐいす笛作りを通して、ものづくりサポーターの活動を体験する講座を実施した。		
	75歳からの生きる力を考える	10月6日 ~ 12月15日 (6回)	延べ 116人	人生100年時代を前に、後期高齢者以上の市民が健康で元気に生きるために必要な安全で簡単な動作を身に付ける講座を実施した。		
	バラの育て方とバラ園見学	11月4日	17人	西山公園職員からバラの栽培方法を学びながら花ボランティアの活動を知る講座を実施した。		
	モルックしよう!!	2月4日 2月24日	延べ 45人	ニュースポーツとして世代に関係なく楽しめるモルックの体験を通して、スポーツ推進委員の活動を学ぶ講座を実施した。		
	ものづくりサポーターと土だんご作り	3月16日	24人	土だんご作りを通して、ものづくりサポーターの活動を体験する講座を実施した。		

### 合 計

事業総合計	3事業	5,438人	
-------	-----	--------	--

## 10 教職員会館

教育関係職員等の研究・研修活動の拠点施設として、ふさわしい環境整備に努めました。当面必要な内容の修繕等は、おおむね完了しましたが、年々、施設の老朽化や周辺樹木の古木化が課題となり、安全を重視した施設の改修の必要性が高まってきました。また、利用者からのスロープの設置などの要望もあり、公共施設として必要な施設設備の整備が進むよう担当課とも協議を進めてまいります。

テニスコートにおいては、コート1面という親しみやすさで、広く市民に利用され、心身の健康維持・増進に貢献できました。利用率は概ね50%を上回っています。ただし、コート全体の老朽化が進み、利用者からの全面改修の要望が高まっています。

### (1) 施設運営

研究・研修施設として、常に安心・安全な環境づくりに心がけました。また、利用者が落ち着いて研修に取り組めるよう、教員OBの作品等を掲示・展示し、季節感が漂う環境づくりに努めました。

小中学校の夏季休業に合わせて、スマートフォンを活用した利用者アンケートを実施したり、利用者懇談会を実施したりし、利用者視点のニーズの把握に努めるとともに、施設運営の改善に反映させました。

また、安全管理に対しては、施設の内外に目を配り、細かな情報を共有し合った上で学校教育課と協力しながら、通路や駐車場の修繕に取り組みました。消防・防災設備の見直し、点検を重視し、利用者の安全確保に努めました。

### (2) 利用実績

施設名	件数(件)	人数(人)	利用内容
会議室等	1,701	51,011	会議・研修会等
テニスコート等	928	4,268	テニス
計	2,629	55,279	